



# 性 ~~聖~~杯転臨。

~妙な形の聖杯を回収したら、  
うちのサーヴァント達が孕んじゃいました。~







例によって例のごとく、  
新たに観測された微小特異点。

いつものようにレイシフトした  
カルデアのマスターと、  
頼れる英霊達の活躍によって  
無事修正された…

のだが



וְיִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל



וְיִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל





.....何コレ



えつと……これは聖杯……  
なんでしょうか？

ホ・ワッ

んん、

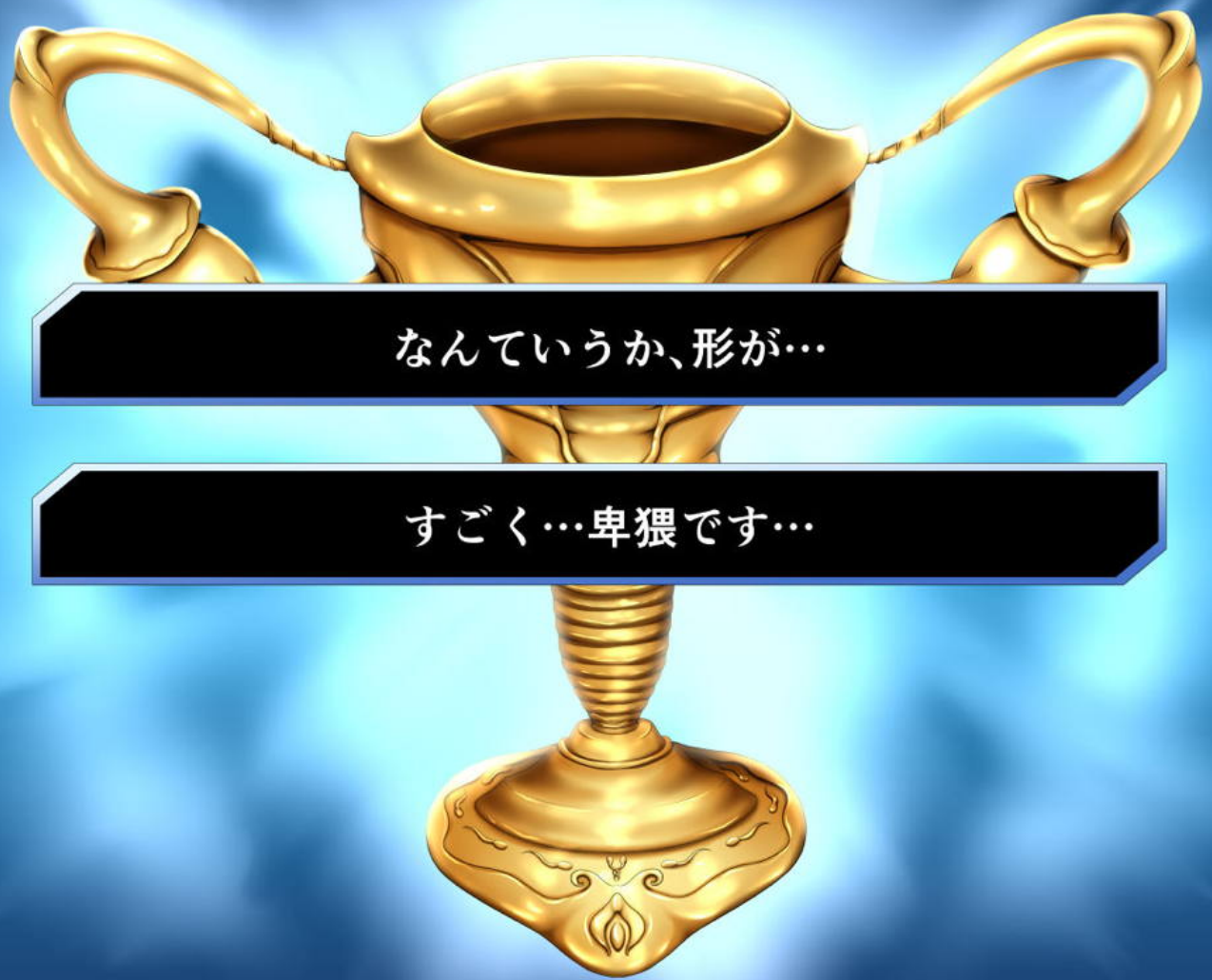
今回の特異点を形成していた  
魔力リソース……  
で、間違いなさそうだが……  
いやはや、これは何とも

ホ・ワッ

ホ・ワッ

ホ・ワッ





なんていうか、形が...

すごく...卑猥です...



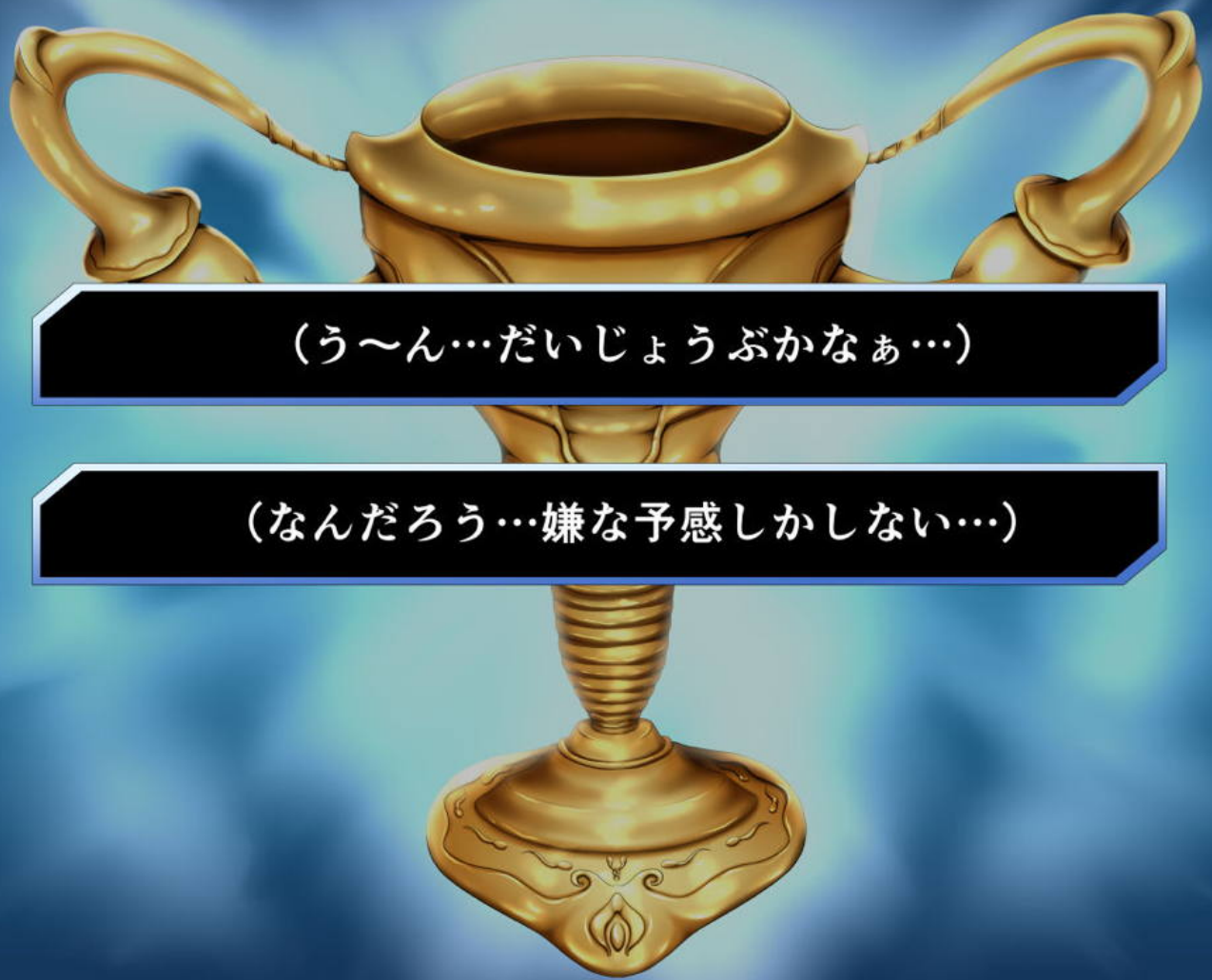
せ、先輩……っ!?

ハハハ!  
まあたしかに妙な形をしてはいるが、  
今のカルデアにとつては  
貴重なリソースだからね。



ま、詳細な分析は  
あとできちんと行なうとして…  
そろそろ特異点も限界だ、  
ただちに帰還してくれたまえ

りよ、了解しました!  
聖杯(?)、回収します!



(う～ん…だいじょうぶかなあ…)

(なんだろう…嫌な予感しかしない…)



ふうむ

見た目は妙ちくりんだが、含有する魔力の量や反応は間違いない。聖杯のソレだね。

というか、

いつものより魔力量も純度も高品質だ。

デザインに関しても

うむ！

一見ふざけてはいるが、

これはこれで


生命の神秘を感じさせる

中々のモノじゃないか！



カ

フ...



いや見た目が怪しい時点でヤバくないです？

なるほど流石は天才の感性…まったくわからん



うんうん、  
まあ当然の感想だ！  
なにしろ私は  
天才だからネ☆

…まあたしかに、  
高品質とは言ったものの、  
この魔力には  
なにかある種の…  
『指向性』のような  
ものを感じるね。

ふうむ…少なくとも、  
害意や敵意といった  
物騒なモノでは  
ないようだが、  
なるほど、これは…

これまで集めてきた聖杯が  
持っていたような、  
靈基に与える成長の方向性…  
が……









あ

靈基…再臨…

そう…か…これは…

この…聖杯は

マスター…キミの…

…を…

再臨素材として

なる…ほど…ならば…

キーンキーン…

カッ

おわあ!?

カッ

タッ



あいたた、イキナリ何を…って、  
ダヴィンチちゃん!? 服! 服!

んっ…すまない…っ  
だが…

ドキ…

ドキ…

ほむっ♡

ほむっ♡

んっ…

どうやら…自分でも  
抑えが効かないんだ…っ  
今はただ、キミの…  
キミの精液が必要だから…

せっ!? せせせ  
せいえきって…!?





んん…っはあ♡  
ああ…キミの  
固いモノが…  
私の膣内に…っ

これが…んっ  
女性の身体の快感…っ  
いいね…いらすとでも…っ

うら…  
ダヴィンチちゃん…  
こんな…俺もう…っ







うう...のいでい、  
射精る...っ!!

んっ♡

あ♡

オカだし♡  
オカだし♡

セックス♡  
セックス♡

ビッ♡

ビッ♡

フッ♡  
フッ♡

ビッ♡  
ビッ♡

ビッ♡

んっ♡

んっ♡

ズッ♡

ブルン♡



あ...っ...う...う...っ...

あ...っ♡はあ♡

あつ...すじ...

ドロドロ入ってくる...♡

おは...

ゾク

おは...

はあ...は...っ

ん...でも私はなんで...

マスター君とこんな...

あれ...??

はっ...はっ...

ダヴィンチちゃん...

なんか俺も...

~~~~~





ふう…ふう…  
だ…ダヴィンチちゃん…

なっ!!  
えっ、ちよ…おいおいおい、  
ちよっと待ちたまえ!!

はあ…っ、うう…っ  
まだ…っあんなんじや  
物足りなくて…っ

いやいやマズいって!!  
ああいや、そもそも  
発端は私なんだが…  
さつきは自分でも  
ワケが解らなくて…  
って!!  
ちよ、本気かい!?  
やっ、まっ…

ガッ

トクッ

ギョッ

ぐわ…

トクッ

ギョッ

ビクッ

ビクッ

ゴッ  
ゴッ



んん…くう…っ!!

ひっ!?んああ…っ  
ま、また…ぺ…ぺ…ペニス  
私の膣内へ…

スッ…

ググ…

ビクッ

あああああ…っ  
な、なかがヒクヒク  
うねって…っ  
コレ気持ちよすぎさるっ

んっ♡あう…っ

お、落ち着きたまえ!!  
くそっ、やっぱりこれは  
あの聖杯のせい…  
に決まってるよなあ、  
どう考えてもっ!!

ちよ♡

んっ♡

ち♡

ビクッ♡

♡♡♡

ビクッ♡

んっ





はっ...はっ...!!  
ダヴィンチちゃん...  
ダヴィンチちゃん...!!

くっ♡んっ♡あっ♡  
(まいった...妙な事になっちゃった...)  
何がマズイって、  
この快樂にぜんっぜん  
抗える気がしない...っ！



んっ♡ふぁ...あんっ♡  
(汗開すぎる...いや、見るからに怪しいあの外見私だつてそれなりに注意を払っていたんだ...それなのにこっちはあつさり...ああ)

ダヴィンチちゃんの...  
膣内が気持ちよすぎて  
あう...ま、また...っ

ギョッ

パンッ

パンッ

ジュッ

ジュッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

んっ♡

んっ♡

んっ♡

ギョッ









はあ……はっあ……っ  
……あ

あ……ああ……♡  
（万能の天才……  
それがこの様なんで、  
冗談じゃない……）

えつと、その……  
どうしよう……

んっ♡ふあ……あんっ♡  
（しかし、あの聖杯が持つ  
魔力の指向性……靈基に  
及ぼす影響が……  
アレから流れ込んできた  
イメージどおりならば、  
アレはおそらく……）

は……  
は……

ビクッ

ゾク

ビクッ

ゾク


ビクッ

んっ


んっ

んっ





（サーヴァントの霊基ですら、  
限界を超えて再臨させてしまう…  
そういう願望機なんだろう…）

A 3D-rendered scene of a hospital room. In the foreground, a bed with a white sheet and a teal blanket is visible. In the background, there is a window with a dark frame and a light-colored wall. The lighting is soft and blue-toned. A black speech bubble with a blue border is positioned in the middle of the scene.

ふう…



ダヴィンチちゃんとの事があった後  
元凶である例の聖杯は  
忽然と姿を消した。

——我々に効果を与えた影響で消滅した……  
ってワケでも無さそうだね。

詳細な場所までは特定出来ないが、  
カルデア内部に潜んでいると見て間違いない。  
手早く見つけてしまおうか。



…ん？他の皆に協力を仰がないのだった？

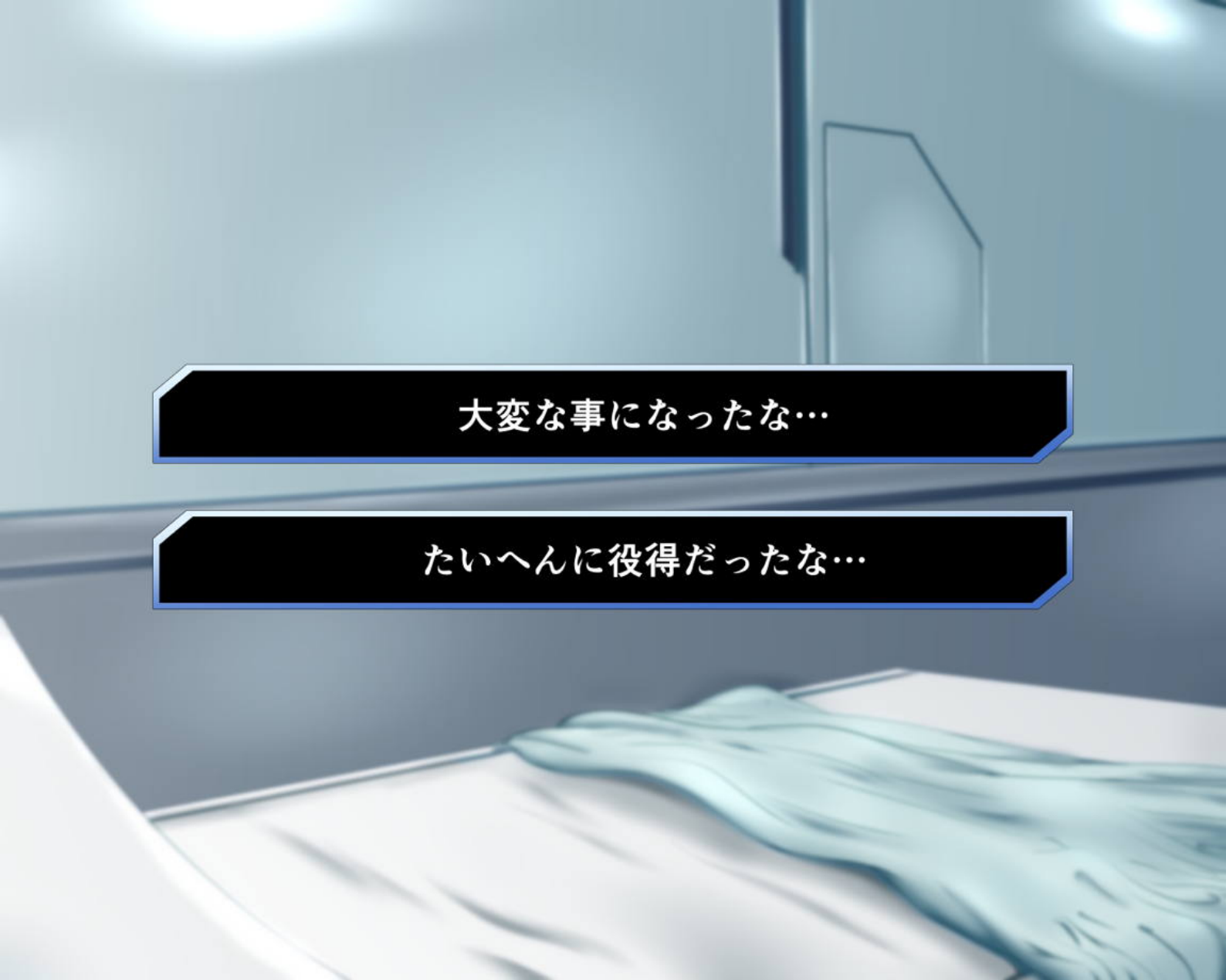
い、いや…だってほら、その…  
あの聖杯の事情を説明したら、  
キミとの事まで知られかねないだろう！

カ……

それはちょっと…  
お、お互い、ばつが悪かろう！







大変な事になったな…

たいへんに役得だったな…

——お互いあの事は不可抗力として

「無かったことにしよう！」

という方向で一致した。

そういうことなので、

なるだけおおっぴらにせず、

消えた聖杯の行方を

追いたいトコロなのであった。

マイルームにて、

探索の準備を整えつつ

悶々と思いつ返す。

トラブルに見舞われたとはいえ、

人類史に残る万能の天才が作り上げた

黄金律の身体と交わった事…

無かったことに…とはいったが、

到底意識せずにはいられなかった。

…あの聖杯を見つけたら。

あるいはもう一度、ダヴィンチちゃん…

今度はもっと深く、濃密なセックスが出来る





ま・す・た・た・あ♡

スウ♡♡



うひゃあ!?



うふふふふ…

もお、ますたあったら♡

そんなに怯えなくても…別に  
焼いて食べたりはしませんよ？

それに、今はとっても気分がいいんです。

ええ、ええ……—



ますたあ、

安珍様の生まれ変わりである

貴方様と出会い、強い絆を結び…

そして、今宵貴方様との愛を

もっと深めることの出来るきっかけを、

こうして手に入れたのですから…ふふっ



…っ！それは…あの聖杯———！

ホ

ホ…



ふふふふふ...

はしたないとは思いつつも...

わたくし、一部始終を

拝見させていただきました。

そして聖杯がどのような

効果を持つのか、という事も...

ふふっ、ご安心くださいまし♡

ダヴィンチさんとの事は  
べつに怒ってなんかいませんとも...  
英雄色を好む、などといえますし、  
ましてやますたあは人理を  
お救いになった程の方...  
多少他の女性と関係を持つことも、  
致し方ありません。

...:わたくしを、一番に愛してさえくれるなら。



さあ、ますたあ。

わたくしから……  
逃げないでくださいまし







あ  
きよ...ひ...

ふふ...うふふふふ...  
ああ、ますたあ...♡

はー♡

はー♡

はー♡

このような日が訪れること...  
待ち焦がれておりました♡

す

す

い♡♡♡

はらり...

おろろ

(ああ…熱くて…  
甘い香りがして…  
クラクラする

ああ…ますたあ、見えますか…?  
わたくしのここ…  
貴方様のモノを迎え入れたくて…  
こんなになってしまってます…っ

ほんとうは…わたくしも、  
火がついてしまうくらいに  
はずかしいのです…  
でも…

(え……)

今ここに与えられた、かりそめの生で…  
貴方様とひとつになれるなら…  
結ばれるなら…っ  
燃え尽きてしまってもいい…っ!!







あぁ...ますたあの...  
挿入っってくるっ♡

痛っんっっ

きよ...ひめ...')

びんっ♡

びんっ♡

んっ♡

んっ♡

びんっ♡

びんっ♡

びんっ♡

びんっ♡

んっ♡ああ、ますたあ…♡  
ふふ、そんな困った顔を  
しないでくださいまし…♡

クスッ…♡んん…♡  
大丈夫、何も怖いことなど  
ありませんとも…  
どうかわたくしに  
身を委ねてください…♡

あ…清姫…っ





ふふっ……うふふふふ……っ  
んっ♡わたくし今……  
ますたぁと繋がっている……  
ああ、嬉しい……うれしい……っ  
うれしいうれしいうれしい  
うれしいうれしいうれしい  
うれしいうれしいうれしい  
うれしい



……ふふ、ふふふふふっ♡  
今宵の清姫は……どこまでも  
愛に淫れること厭いませぬ……  
さあますたぁ、どうかご照覧あれ……♡

う……ああ……





んっ♡ああああああ♡♡♡  
これが殿方の…ますたあの…♡♡  
んっ…はあ…んっ♡…あ♡♡

はっ…あっ…  
清姫…♡♡

あ♡い♡い♡♡ますたあ…♡♡  
どうですか…♡♡  
わたくしのナカは…♡♡

バスタ♡

バスタ♡

ズッコ♡

ズッコ♡

ズッコ♡

はっ♡

はっ♡

んっ♡

んっ♡

はっ♡

はっ♡

























これは…マズイ……

やはりというかなんというか、  
清姫との事があった後、  
またも聖杯は消えていた

え？

聖杯を手にしたとき…ですか？  
ええと…たしかにわたくしは  
貴方様とダヴィンチさんの事を  
見てはいましたが、  
そのときに持ち出したという  
わけではないのです……



その場を離れた後、  
しばらくして…  
ますたあの事を  
思い煩っておりましたら、  
気付いたら手元に聖杯が…



とのことだった

ふうん…

つまり聖杯自体が持ち主を定めて…  
あるいは聖杯を欲する相手を探して移動しているかもしれない、  
ということか？  
こいつはまた厄介だね

つまり、聖杯は既に次の持ち主の手に渡っているかもしれないのだ

清姫はともかく、  
ダヴィンチちゃんの時のように  
聖杯は強制力を以って  
行為に及ぼせることができる  
だとすれば、また次の誰かと  
あんなコトが出来ちゃう…  
もとい、あんなコトが  
起こってしまうかもしれないな

「あら…マスター？どうかありませんでしたか？」



あ、頼光さん

あ、頼光ママ！



ふふっ…何かお悩み事ですか？  
まあまあ、顔にこんなにも  
疲れが出ておりますよ？  
この私に出来ることならば、  
なんなりとお力添えをして  
差し上げますよ

ええ、ええ、  
遠慮などはいりません…  
困っている我が子を助けるのは  
母として当然のつとめ…  
まずは疲れを癒してから  
ゆっくりとお話を伺いましょう  
ふふふ…という事で、  
私の部屋へいらっしゃいな…





ありがとうございます、頼光さん！

……でもなんか、この流れって





ぐい...

ええと、私はたしか...  
杯のようなモノが迷い込んできて、  
それを手にした途端に  
マスターを探さねばならない  
ような気がして.....

うん、聖杯なら  
仕方が無いよネ

あら...? あらあら...?  
マスター? あの...その...  
どうして私の脚をそのように  
掴んでいるのです...?

そう言う頼光さんだって、  
こんなにいやらしく  
おまんこ開いてるじゃ  
ないですか

え...と...これはその...  
身体が疼いて...  
手が勝手に...







えいっぐいっ

あっ♡

ま、マスター!?

あ...はあ...♡

は、挿入...♡

んっ♡

いけませんっ♡

こんなこと...♡

も♡

ん♡

ん♡

ん♡

いけない...ことなのに...♡

あっ...イイ...♡

ダメなのに...私...♡

求めてしまっている...♡

はあ...はあ...♡

頼光さん、すごいよ...

ちんこ飲み込まれる

みたいに入っちゃった

んっ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

んっ♡

ぐいっ♡

ビクッ♡

ズリ

んっ♡

やあ♡いけません...♡  
そんな...いわないでえ♡



誘い込んだのは  
頼光さんの方でしょう!?  
(まあ聖杯のせいだけど)

んあっ♡♡それはッ♡  
杯を手にしてからっ♡  
身体が火照ってえ♡  
頭がフワフワして...ッ♡  
マスターの事を  
考えたら...こんな...♡  
こんなことはい♡

はっ...はっ...!!  
だいたい...っ、  
頼光さんは普段から  
おっぱい強調した  
裸よりいやらしい  
恰好して...!!  
誘ってるんでしょ!!

やあ♡んっ♡♡  
そんな♡  
んっ...♡あれは由緒ある  
源氏の戦装束でえ...♡  
あ♡♡あ♡♡







うら...  
射精る射精る...

あ...  
あ...  
あ...

あ...  
んはあなあ  
ア...  
ア...

ビッ...

ビッ...

ん

え  
え  
え

び...  
び...

グ...

ふう…ふう…  
あの頼光さんに  
思いつきり中出し……

はぁ…はぁ…♡んっ♡  
♡こんな…我が子のように  
思っているマスターに  
言葉で攻められて…  
あまつさえ…気を  
遣ってしまうなんて…

あぁ…汗と精液で  
べとべとだ…  
お互いキレイに  
洗い流さないとですね

ん…♡ふえ…♡  
あらい…ながす…?





あっ♡はあん♡  
こんなところでまで…♡  
んっ♡いけません…っ♡

いけません

いけません

いけません

そんなこと言っつて、  
頼光さんだっつて、  
気持ちいいでしょ？

いけません

それは…んっ♡ああ、もう♡  
マスターっつたら…  
いけない子ですね…っ



ゾク♡

ぬっ♡

いけません

ゾク♡

ゾク♡

いけません

いけません



よっと！

ああ♡んっ♡はあ……♡  
あっ♡だめっ♡♡イイツ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

頼光さんだって…  
んっ…  
いけないママだ…っ

はあ…♡んっ♡そっ♡  
そんな…♡こと…♡んっ♡  
んああ♡ああ♡♡♡

ぶっ♡

ぶっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

っ♡

っ♡





んっ♡はあ……んっ♡  
そう……♡私……あんっ♡  
ずっとマスターと……  
こうしたかったのですね……♡

ふう……♡  
母だなんだと  
言い繕いながら……あっ♡  
あなたに肉の快楽を  
求めていたのかも……  
んっ♡  
ああ、マスター……  
こんな浅ましい女を  
赦して下さい……♡

ふっ……くう……っ

ゆ、赦すも何も……っ

そんな頼光さんが……

俺は……っ









はあ…はっ♡  
あっ♡ああ…♡  
あつい…マスターの  
せいえき…っ♡

ゾゾゾ♡

んっ♡はあ…っ♡  
マスター…あなたが…  
私を母に…ふふ…

ふふっ、ふふふ…  
ええ、ええ、あらためて  
よろしくお願ひしますね、  
マスター♡

……は、はい

ヨロシクオネガイシマス…









日頃の欲求不満が爆発してしまった…

ありがとう、聖杯ありがとう…

うふふ…♡  
ええ、ええ、モチロンこの事は  
内密にさせていただきますとも……  
下手に広まってしまうと…  
虫が寄って来ないとも限りませんしね  
尤も、そのような事があれば  
私が丹念に潰して  
ご覧に入れますが…  
ふふ…ふふふふっ



え？杯の行方…ですか？  
さあ…そういわれてみれば、  
手元に現れたことは  
何となく覚えているのですが、  
その後の事は霞が掛かったようにおぼろげで…  
よよよ…お力になれず、申し訳ありません…  
え？そんなことはない？  
気持ちよかったです？  
あらあら、ふふ…マスター…つたら…♡



なんだか本来の目的が  
どうでもよくなってきた…  
というかもういっそ  
このままで良い気がしてきた

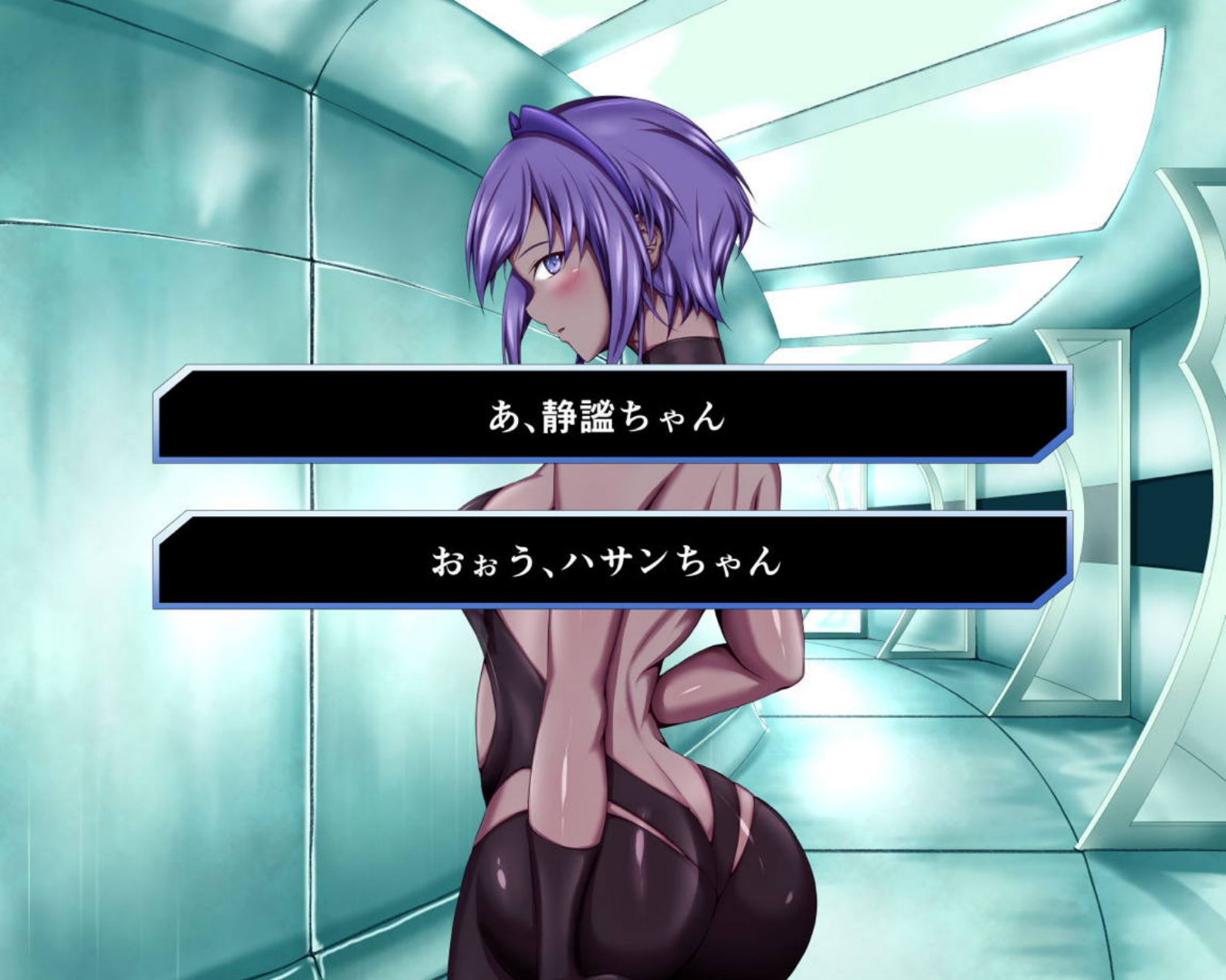
おいおいおい！  
まあたしかにキミも  
健全で精力旺盛な若者なんだ、  
気持ちはわからないでも無いけどね…

まさか、カルデア内の  
全女性サーヴァントと肉体関係にでも  
なるつもりかい？  
フェルグスもビックリだよ！

それに、あの聖杯の性能が単なる魅了チャームの域に  
止まるモノとも限らないんだ。  
事態が悪化する可能性がある以上、  
このまま野放しなんてことはありえない、いいね？

通信機越しにダヴィンチちゃんから釘を刺されてしまった。  
たしかにこのままいけば、今まで築いて来た  
サーヴァントとの関係がどうなるか分かったものではない。  
その意味では人理修復に関わる事態とも言えなくは無いのか……  
つと

「あ…マスター」



あ、静謐ちゃん

おおう、ハサンちゃん



どうかされましたか？  
なにやら今日は忙しくカルデア中を  
駆け回っていたご様子……

なにか探し物でありましたら、  
私もお力になれるかもしれません。  
私に触れてくれる貴方の為ならば、  
是非とも手伝わせていただきたい…





通称『寢床に勝手に入り込んでくる』トリオ……

『溶岩水泳部』第三の刺客…





ま、マスター!!?  
ど、どうされましたか……!!?

っ、ああ!!  
なんだか目が据わってる……っ

ビクッ



性杯使用未遂容疑で逮捕する！かくほお！

ガサ入れだ！部屋までご同行願おう！！





えっ!? あっ.....えっ?  
ちよちよつとまつ.....ええ~~~~!!?

リッ  
ッ

え、えつと...!!その...  
そんなに手を引つはられては...  
だ、大胆というか、その...心の準備というか...

ツ!!ではなく!!  
どこへ行かれるのですか?

え?私の部屋に探し物が?  
な、なるほど...  
そういうことでしたら  
構わないのですが...

タッ  
タッ  
タッ

ウ  
イ  
イ  
イ  
...  
ン

さあどうぞ、お入りくだ  
きやあつ!!  
ガッ



あいたたた……  
何かに躓いて……  
これは……聖杯……？  
なんだか光って……

……

んっ♡あれ……  
ふ、服が……  
あ……ま、マスター、  
これは……  
そのっ……

わあ……♡

んっ

んっ

(……んっ)







(はあはあ、静謐ちゃんのおしり…おまんこ…)

あうう…♡そっ♡  
そんなトコロに  
舌を入れては…っ  
あ♡♡ん♡♡

ち♡♡  
ん♡♡  
あ♡♡

だっ♡ダメっ♡  
ん♡♡い♡♡い♡♡くら貴方が  
毒に目されなひといっでも…  
あ♡♡き♡♡きたなら…です…っ



ええいい!!  
汚いことなんてあるか!!

はうう...♡  
ひあ♡ま、ましたあ...♡

それでも、静謐ちゃんが  
恥ずかしいっていうなら、  
こっちを入れる...♡

アッ  
アッ  
ッ

ビィン

ビィン

んあ...♡  
これ...♡  
マスターの...  
おちんちん...♡!?

ト♡

♡

♡





ああ…静謐ちゃんの  
膣内…気持ちいいよ…っ

あっ♡私…っ  
今…マスターと  
繋がってる…っ♡  
んあっ♡

はぁ…♡

あ…♡

うう…っ♡  
奥に届いて…♡  
粘膜同士が擦れて…っ♡  
ああ…っ♡私…わたし…っ♡

パシッ♡

ズキッ♡

ズキッ♡

パシッ♡

パシッ♡







.....えっど  
.....スミマセンでした

あ.....  
いえ、その...  
な、何かワケがある  
ご様子.....

はあ

はあ

はあ

大丈夫.....です...  
この身体のすべては...  
貴方に捧げているのですから.....

はあ.....  
ド.....









あ……くう……  
イイ締め付け……

ああ♡……  
いいです♡  
気持ちいいです  
マスター……♡

静謐ちゃんの膣内も  
トロトロで気持ちいい……

あ……♡そのう……仕事柄  
挿入れられたら……すぐに……  
その……あの……  
分泌しやすい体質ですので……

ああ……そのう……

ズ

グ

グ

グ

グ

グ





（あーん……あーん……）  
もう何連戦もしてるのに  
ぜんぜん萎えな（…）

あーんっ♡  
くっ……♡ふっ太っ♡

あーんっ♡  
あーんっ♡

あっ……♡  
押し広げられる……♡  
私の秘部……マスターの  
モノになつて……♡  
んあ……♡  
はあ……ああ……♡

（これってやっぱり  
聖杯の影響なんだろうか……）

スッ  
スッ  
スッ

スッ  
スッ  
スッ

ギョ

ギョ

ギョ













——なるほど、聖杯の影響で…

……あ、いえ、お気になさらず、

……え？

聖杯がなくても

あの状況では

理性が飛んでたかも？



……ふふっ、そうだとしたら

——いえ、何でもありません。

ええ、勿論心得ています。

この事は他言無用ということでは…

はい、そのように——



結局この時も聖杯は見当たらず。

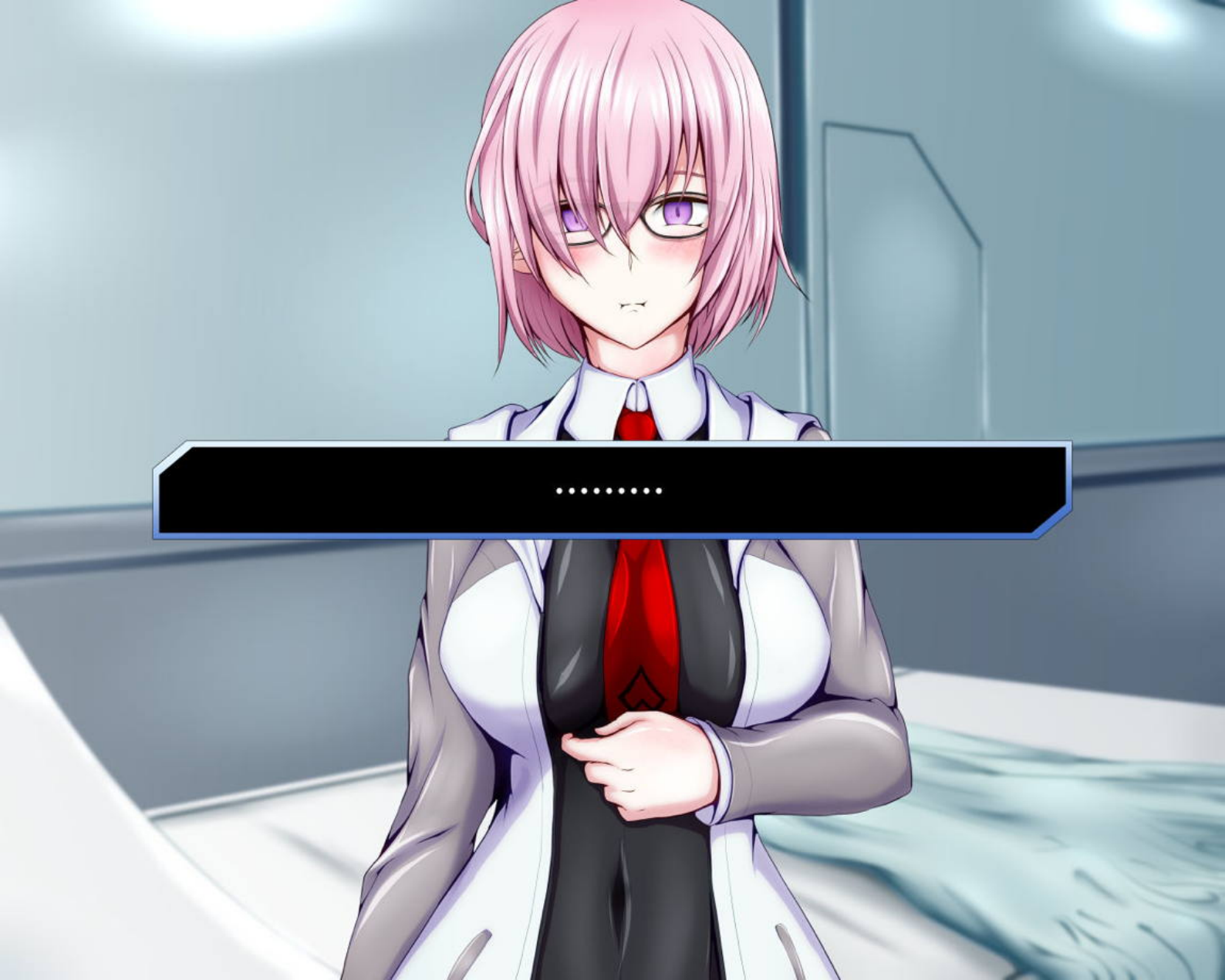
いやあ、まいったなー!!  
もしかしたら、このまま  
確保出来ないかもしれないなー!!

…そんな事を  
考え始めていたが











先輩最低です。



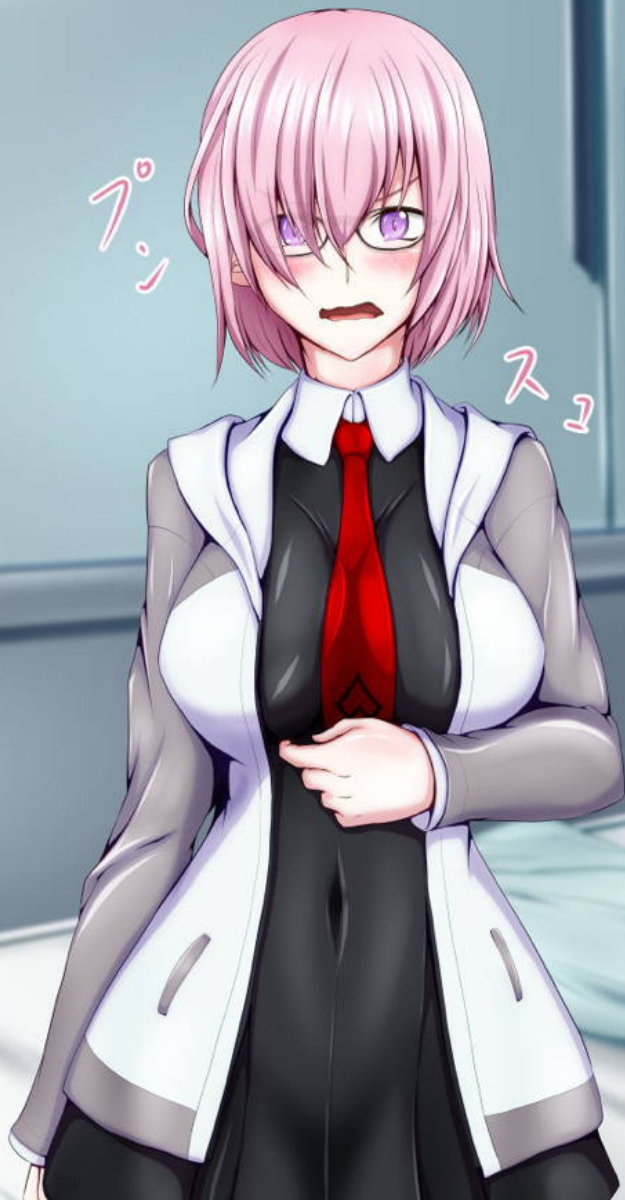


うっ……うわああああああん!!

だってしょうがないじゃないかああ!!

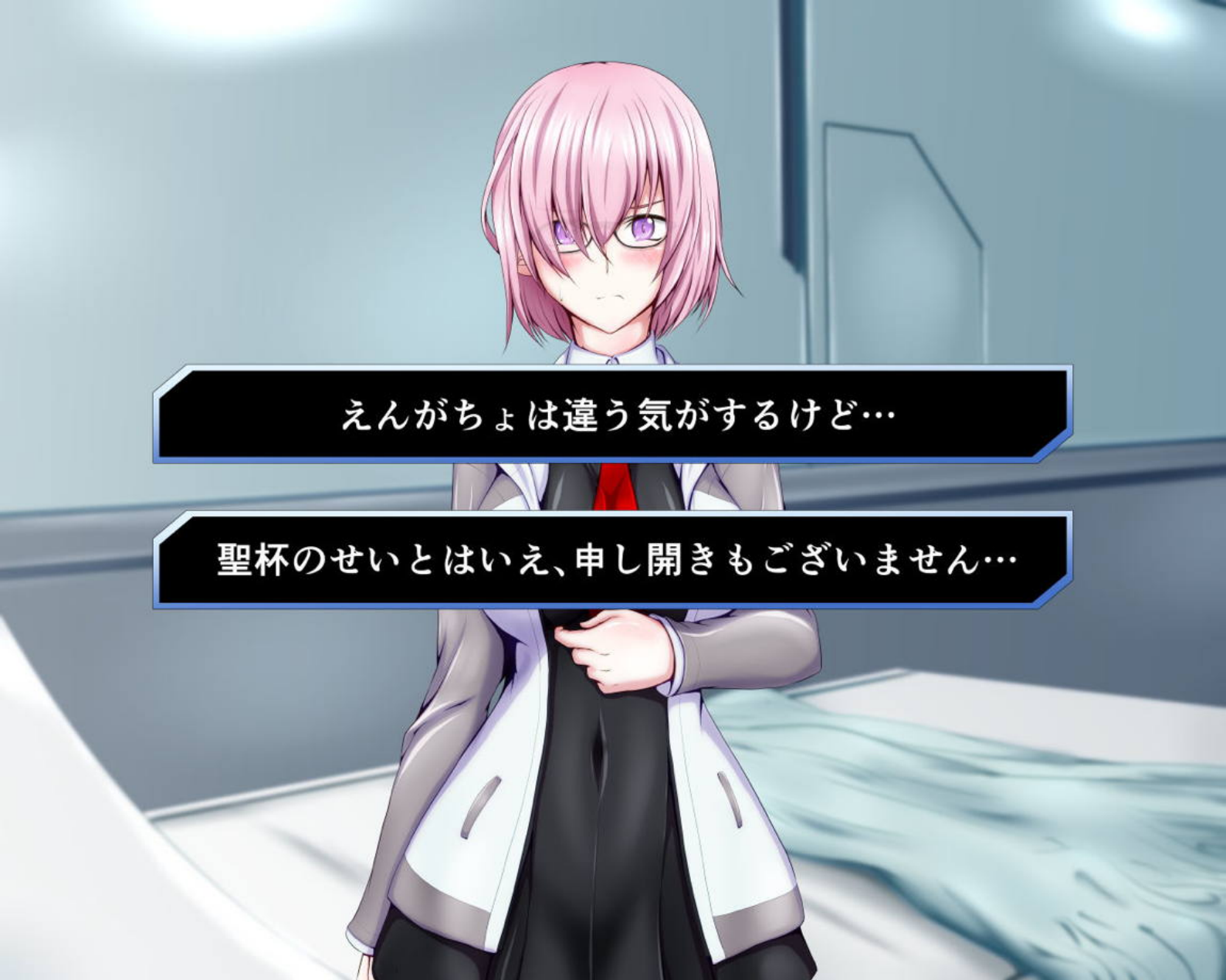
まったく……  
ダヴィンチちゃんから  
事情は聞きました……

**破廉恥!!ハレンチです!!**  
カルデアのマスターたる者、  
もつと自制心持つべきです……っ!!



それなのに……それなのに……  
4人もこのサーヴァントとっ  
せつ……せつ、せ、せせせ……せつくす……  
……っ、え、エツチな事をするなんてっ!!  
いやらしいです!不純です!不潔です!  
えんがちよです!





えんがちょは違う気がするけど…

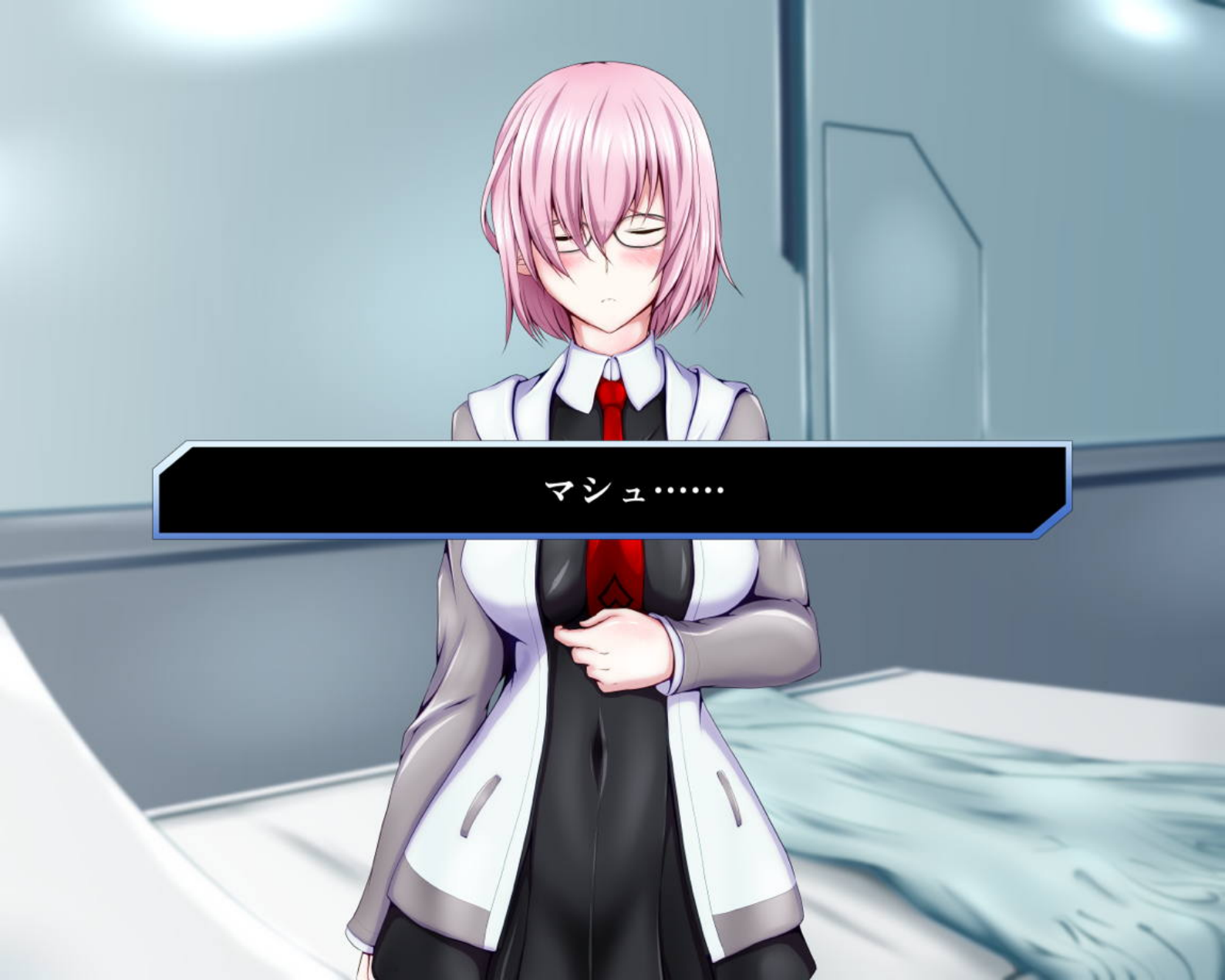
聖杯のせいとはいえ、申し開きもございません…

まったく……もう……  
わかりました。

いいです。  
許します。  
先輩も男の子ですから。







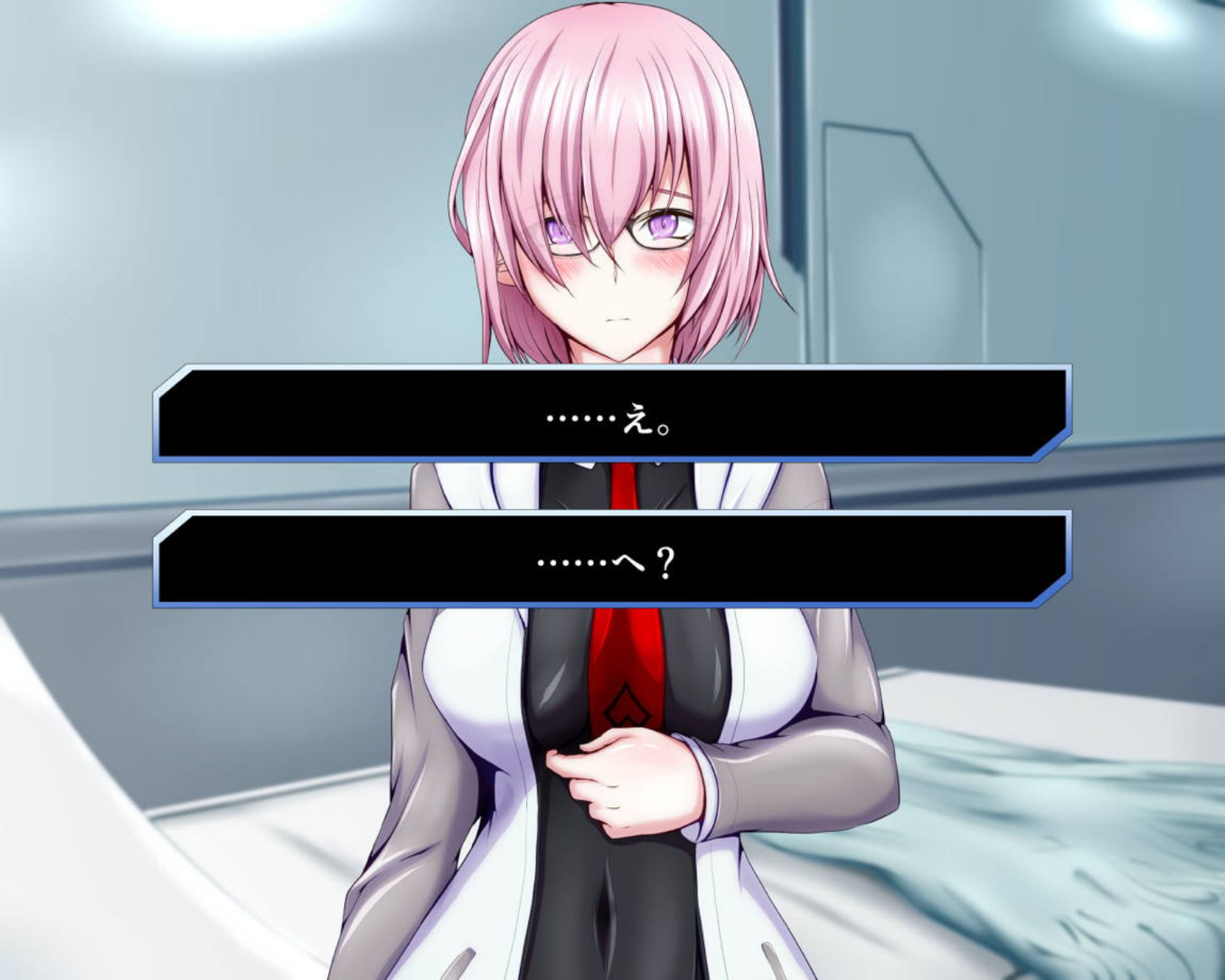
マッシュ……

そのかわり…  
その……

先輩、私も…  
私にもしていただけます…よね？







……え。

……へ？

ふおおおおおおおッ!?  
つ、遂に…マシユとも一線をお…!!

さ、さあ先輩、どうぞお好きな様に…  
えと、その…心の通じ合ってる方と  
合意の上でなら自然な事だと、  
マニュアルにも書いてありました

ソレ何のマニュアル!?

んんんんん

んんんんん

だっ、大丈夫です!!  
マシユ・キリエライト、  
心の準備は出来ております…!!

いやだって、こんな…  
いやいや、いやいやいやいや…!!









……さつ、流石にいきなり  
「いただきます」はどうかとツ

ふふふふ…マシロのロロ…  
とても綺麗だよ…

ああっ!?  
聞いてないっ!?  
ん…ん…

もう…っ、これでは  
ムードというモノが…  
ん…ん…

ごめんごめん冗談だよマシロ!  
じゃあ…挿れるよ…?



あ…狹…つだ、大丈夫？  
痛くない？

はちゅ♡

ん♡

はちゅ♡

はちゅ♡

あ…っ♡先輩のが…  
本当に私の膣内に…♡  
だ、大丈夫です♡  
デミサーヴァント  
ですから…んっ♡

そう、そうか？  
じゃあ動くよ…？

は、はい…っ♡  
お願いします

サッ…

ぬっ♡  
っ♡  
っ♡

はちゅ♡













あ...♡ふあ...♡♡  
はあ♡はあ...♡♡

はま♡

びん♡

はま♡

はま♡

はま...♡

ふう...ふう...♡  
ん...♡あ...♡  
あつ  
抜かな...♡

びん♡

ん♡♡あは...♡♡

びん♡

じゅるる♡

ぬ

ぼん♡♡

うくう♡  
まだ射精る...♡

ん...はあ...♡♡







あ……凄じ量……

あ……肌  
きれーだな……

先輩？

あ、ごめん、あまりのことに  
思考が飛んでっつた

ふふっ、もっ……♡

フッ  
フッ……♡  
どろろ……♡

あ……

あ……

あ……

あ……

これから…  
どうしましょう、先輩…？

う…  
まあ、とりあえず…  
その…なんだ…

とりあえず？

とりあえず…  
まずは聖杯を探すのを  
手伝ってくれる…かな？

ふふふ…  
了解です♡







——その後

なんやかんや  
色々あって、  
無事聖杯は  
確保された。

回収された聖杯は  
ダヴィンチちゃんの  
厳重な管理の元、  
解析されている……  
らしい。

幸い大きな騒ぎに  
発展する事もなく、  
今回の事を  
知っているのは  
当事者である  
サーヴァント達と  
マッシュのみに  
とどまった。





ただ……

彼女達とのその後の  
関係はとどうと



ああ…やはり旅は良い物ですね、  
ますたあ♡

しかも貴方とのハネムーンで、  
海辺の温泉宿…ふふ…うふふっ  
うふふふ…ふふふふふっ♡

きよひめさん  
おちついてください。

あら、わたくしついたら…  
血行が良くなったせいか、  
つい熱くなって  
しまいました…♡



じゅっ♡

じゅっ♡

どっどっ♡

どっどっ♡

キタッ♡

キタッ♡

ギョッ♡

ギョッ♡

ああ…この昂ぶり…♡  
早くますたあのモノで  
鎮めてくださいませんか…？

ああ、俺もそろそろ  
我慢出来なひよ…



んんっ♡あはあ♡  
ああ…たくましいです♡

ああ…きよひーの  
水着姿見てたら  
そりゃ元気になるよ

あっ♡もう、またたあったら…♡  
折角のっ…んっ♡貸切なのだから  
肌を見せても良いと  
思ったのに…ん♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ズッ♡  
ゴッ♡



はあ…っ♡んっ♡  
もお…困った人…♡

こういうときは  
シチュエーションを  
大事にしないとね



ああ……♡♡♡♡  
んああああ……♡♡

はあ……はあ……  
ああ……きよひーの  
おっぱい……

ああん♡♡♡♡  
んっ……だめえ……♡♡  
そんなに乳房と……  
お豆を弄っちゃ……♡♡  
あ……ん♡♡あ♡♡

ん……♡

は……♡

は……♡

は……♡

はう……♡♡♡♡  
らめっ♡♡♡♡♡♡♡♡

かぢ……♡

ビクッ♡

スッ

ぬちゅ♡♡

スッ

ぬちゅ♡♡

スッ

ビクッ♡

ふっ……はあっ  
ああ……俺も……♡









はっ♡はっ♡はっ♡  
あ♡あはあ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ♡あ♡あ♡  
あ♡あ♡あ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



はあ……ふふ……♡  
ああ……わたくしの膣内に……  
ふふふ……満たされました♡

ふふふ♡

はあ……♡

ふふ……♡

はあ……♡

はあ……♡

ふふ……はあ……  
あ、ああ……

ふふ……うふふ……  
ありがとうございます……  
だんなさま……♡

ふふふ♡

はあ……♡









んっ♡あはあっ♡  
ま、マスター♡いっ♡  
いけません、こ...  
こんなところで...♡

またまたあ、  
そうは言っても  
頼光さんのココは  
ぐしよぐしよ  
ですよ？

んああっ♡  
はあんっ♡  
そっ...♡  
それは...はう♡

はっ♡

はっ♡

パンッ♡

パンッ♡

オッパッ♡

パンッ♡

はっ♡

はっ♡

オッパッ♡

パンッ♡



頼光さんの前掛けを見てると  
裸エプロンを想像してたんですよね…  
ああ、別荘のキッチンで親子水入らず、  
頼光さんもまんざらじゃないでしょ？

まっ♡

んん♡

あんっ♡♡

ふあ…♡

は、はだか…

えぶろん…!?

よ、よく

わかりませんが

んっ♡由緒正しき

戦装束を…

このような…

んっ♡ああ♡

んん♡

はあ…♡

あっ…♡

おっ…奥に…

ああんっ♡







んっ♡ふっ…ああ…♡

（ああ…我が子のように愛そうと思っていたマスターと、このような関係になつてから、何故か私はされるがまま…ああ、でも…）

あ…その…

ごめん、

俺、流石に

調子に

乗りすぎた？

え…っ!!

あつ…その…

んんっ♡

パンッ

パンッ

けっ…決して

そのような事は…

はあんっ♡

（これはこれで

心地が…イイ…♡）

パンッ

パンッ

ぬちゃっ

パンッ

ぬちゃっ

パンッ

ふっ♡



















あ...その...  
ど、ど、ど...

あはら

あはら

はー

はー

はー

はー

.....

.....

.....

.....

はー  
はー

はー  
はー

はー  
はー  
はー









うっ…はあ…っ  
静謐ちゃん…っ

あ…♡♡♡♡♡  
はあ♡♡♡♡♡

ちゅっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はあ♡ああ…んっ♡  
マスター…っ♡

んい♡♡  
ふっ♡♡お♡  
はあ♡♡♡♡♡

パッ♡

んっ♡

パッ♡

パッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡













あ……♡  
はぁ……はぁ……♡

びしょ♡  
はら♡

はら♡  
ふんふん……

あ……  
なか  
膣内に……  
そそぎ……こまれて……る……♡

かたかた

んっ……  
んっ……  
んっ……

びしょ♡

かたかた

びしょ♡

びしょ♡



んっ♡

あ…♡あは…♡  
マスター…とても、  
温かい…です…

はっ♡

はっ♡

んっ♡

はっ♡

うん…えと…  
気持ちよかった…かな

はい…はい…っ

ありがとうございます…

マスター…っ

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡









ん……っ♡もう、  
先輩は本当に  
おっぱいが好き  
なんですね♡

マンコのおっぱいが  
チャージング  
過ぎるんだよ

またそんな適当な事を…  
んっ♡…あ♡はあ…っ♡

んっ♡

むい♡

もももも♡  
もももも♡

もももも♡

んっ♡

むい♡





んっ。

んっ!

あッ...♡ふあ♡

そっ♡そんな♡いきなり

一気にッ...♡

へっへっ、

生意気な後輩は

きちんと指導して

いかないと...

ビクッ♡

ズッ

フッ

ビクッ♡

ざ...♡

ビクッ♡

あんっ♡せ、せんばい  
最低で...♡すああ♡  
はあッ♡やっ♡だめ♡



はっ…  
はあ…  
ほりほりだっ

あっ♡ああっ♡  
はっ♡はあん♡♡

うっ…いい  
締め付けだよマシユ  
優秀な後輩を持って  
俺は幸せだなあ…っ

せんば…っ♡  
んっ♡はあ…♡  
わた…っ♡

ひき…

あ…

んっ♡

あは…

わたしも…とても  
しあわせっ♡あっ♡  
しあわせですっ♡♡♡

フッ♡

フッ♡

フッ♡

た〜ん♡

た〜ん♡





ふっ...

はっ...

ホントに.....

俺ホントに幸せだよ

マシユ

んっ♡んんっ♡

先輩.....

あの日君の手を取って、  
ここまでやって来て...  
本当に.....

せんぱい.....♡

ずっ♡

ズルいです♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

そんなの...♡んっ♡  
こんな時に...♡そんなの  
いわれたら...♡♡♡

パンッ

パンッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

パンッ

パンッ

たっ♡んっ♡

たっ♡んっ♡







はっ  
はっ  
はっ……

はあ♡は♡  
ふあ……あ……でてる…  
びゅーびゅーそそがれる…

ああ…俺の全部…  
マシユにやるよ…っ

はあっ♡  
きもちい♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

こんなにきもちよくって…♡  
しあわせで…わたし…♡  
どうなってしまおうのしょう…？

んっ♡  
んっ…  
んっ…  
んっ…

ぎゅ♡  
びゅ♡

びゅ♡

びゅ♡

びゅ♡

そうだね…  
マシユは、  
どうなりたい…？

え…それは…  
あの…笑わないでくれると  
嬉しいのですが…

あなたの…  
先輩の赤ちゃんが…  
欲しいです…♡

はは…そうだったら  
マシユはお母さんだ…  
優しいお母さんに  
なるだろうな

はは♡

はは♡

はは♡

ふふ…♡そうだといいですね  
わたし、がんばります…♡

ふふ…♡  
はは♡  
はは♡  
はは♡  
はは♡

はは♡







……という事がありましたね

ほう…あのマシユがね…んっ♡いやはや…  
なんとも感慨深いモノだ…んんっ♡  
まったく、ヒトの成長には…ふっ♡  
この天才を以って…してもっ♡  
驚かされるばかりだねえ!

そういうものですか…  
で、彼女は、その……

うん、以前の彼女なら  
まだしも…あっ♡  
今のマシユなら…っ♡  
人並に妊娠・出産も  
可能かもしれない…  
ねっ♡





そうですか...よかったあ...!!

んああっ♡...というかキミ、  
よくこんな話を...っ♡んっ♡  
他の女抱きながら出来るもんだな!!

えー、だってホラ  
ダ・ヴィンチちゃん  
俺の筆おろしを  
してくれた相手で、  
中身もアレだから、  
色気とかあまり  
ピンと来なくて...

何気に失敬な奴だなキミは...あっ...♡

まったく、こんな世界最高峰の美の  
肢体を味わえる光栄...っをお♡もつと  
噛み締めるべきだと思っんだが...ねっ♡



















はあっ...はっ.....

や...さすがは至宝の肉体...  
最高でした...っ

ほっ♡

ふおれはあ...♡

ふおおれん...

わらひは...

ふあんろおおらからあ...♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

びっ♡

びっ♡

びっ♡

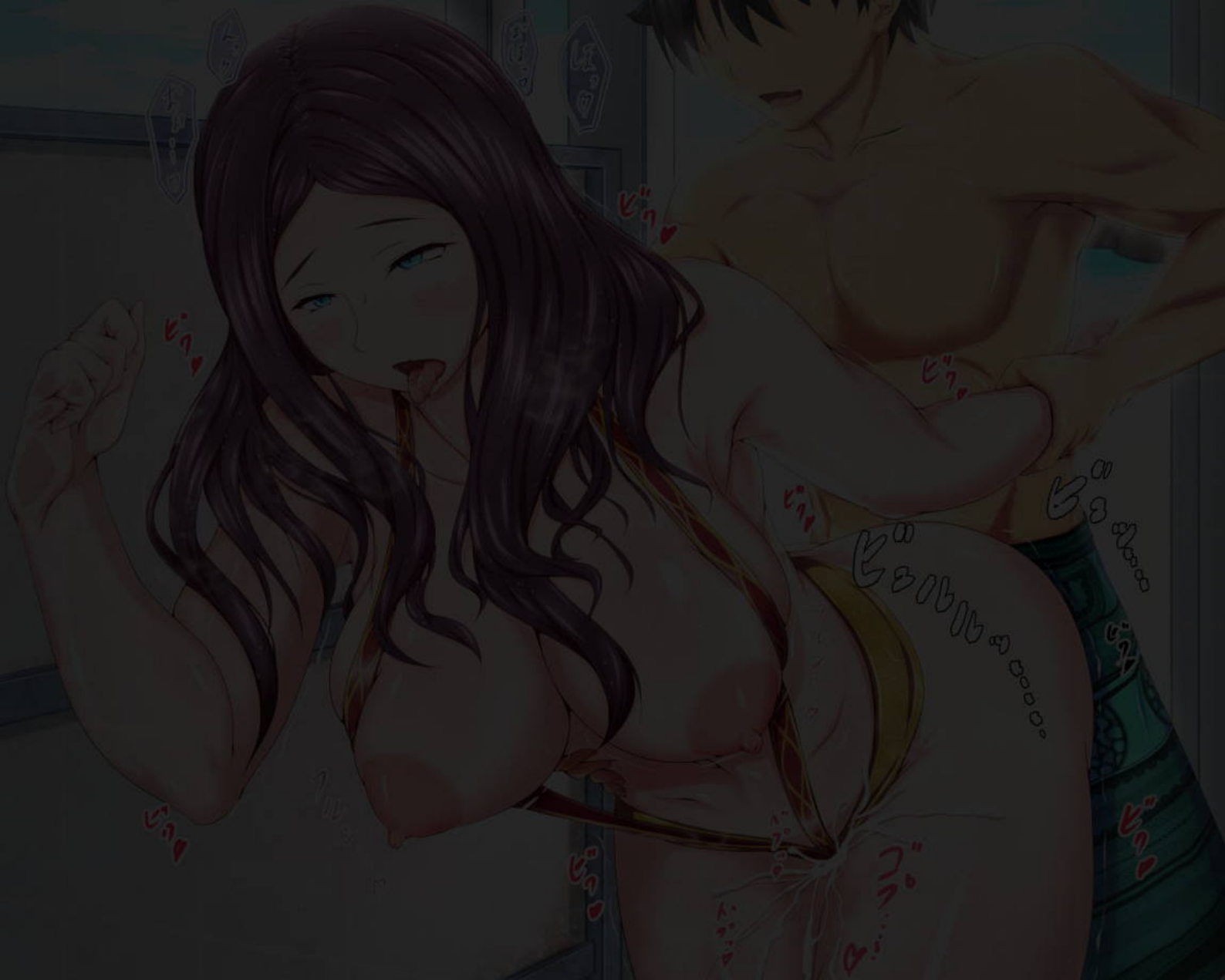
びっ♡

びっ♡

びっ♡

びっ♡

あ...っ♡あああ...♡  
せーえき...っ♡  
とてもお...♡♡





聖杯によって始まった  
関係はその後も続き……

自分も、

そして彼女達も

その性欲は

とどまるところを

知らなかった。

マイルームで、

カルデア施設内で、

そしてレイシフト先で……

他の英霊や

職員の眼を盗んで、

隙があれば

セックス三昧……

今思えば、

マッシュはともかく

魔力で形成された

擬似的な肉体を持つ

サーヴァント相手なら……

という油断が

あったのかも

しれない——



あまが!!





まさかこんな事になるなんて…  
っていうかサーヴァントって  
妊娠するんですか!?

んっ♡  
ふふふ…言って  
なかったかな?

んっ♡

おほ…♡

んっ♡

例の聖杯はサーヴァントの  
靈基を妊娠出来るようにする  
性能を持ったモノだったのさ♡

言ってみれば、これもある種の  
聖杯転臨みたいなモノなんだろうね  
ふふん、或いは新たな靈基再臨…  
とでも言った方が良いかな?



んっ♡

んっ♡

んっ♡











ふう...ふう...

あ...♡♡  
はあ♡ん...

あ...♡♡

ゾク...

あ...♡♡

♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡

はあ...はあ...  
ダウインちゃん...

はあ...ん♡♡ああ、キミの精液で  
満たされる...いい気持ちだ...  
まるで探究心が満たされた時と  
おなじように...ん♡♡ふふ...♡♡





ふう…ふう…  
あゝ、モノリザおまんこ  
気持ちよ過ぎるっ

ふふ…♡「黄金律(体)」「B」は  
伊達じゃないだろう？  
身重の身体になったって  
この美しさは至高なのさ♡

はあ……っ  
その…だらしなく  
垂れたおっぱいも  
計算ずく  
なんですか？

ふふ…かもね？  
いずれにせよ、キミも  
こーいうエロい身体は  
好きだろう？  
この変態マスターめ♡







天才っ…ふっ…はっ…  
変態の間違いでしょっ…っ

パンッんはあ♡やっ♡はっ♡  
天才と変態はあ…っ♡  
んっ♡紙一重なのさ♡

パンッ

パンッ

パンッ

ギョッ  
ふっ…っ…っ…  
だ、ダヴィンチちゃん…っ

んっ…っ

んっ♡もうイキそうかい？  
いいよ…♡いくらでも  
膣内で受け止めてあげよう♡







ダヴィンチちゃん...  
くらうら... ツツ!!

ん  
しゃあ

ん  
しゃあ

ぐ

ぐ

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび





ふっ  
ふう……  
はあ……はあ……

はあっ……  
はあ……

すごいね  
キミは……  
多少聖杯の  
影響も受けてる  
のかな……

はあ……

はあ……

ん……

そうなのかな……  
自分ではよく  
わからないけど……

ああ……この快楽は……  
何とも抗いがたい……  
ふふ……私も、英霊としての  
面子がある……ここはひとつ  
そういう事にしとらて  
くれたまえよ……

ビクッ

ん……

ビクッ

ドクッ……

ドクッ……

ん……

ビクッ……

ん……





ふふ…見てください  
ますたあ…♡

ハイ。

遂に貴方様とわたくしの  
愛の結晶が…ふふ…  
うふふふふ♡

ソウデスネ。



ああ…照れなくても  
よろしいのですよ、  
ふふふ…ますたあ…  
いえもうむしろパパって  
呼んでいいですか？

いえまだはやいです。

ふふふ、もう…  
恥ずかしがり屋さん♡

でもそうですね…わたくしも  
母になるのは何とも  
胸がときめくモノですが、  
今はまだ、貴方だけの  
一人の女でいたいのですもの♡

あ、うんそう、それぞれ  
(嘘じゃない…うん、  
ウソじゃないヨ…)







だ、大丈夫？  
やっぱり激しく動くのは…

ふっ♡ああ…♡  
ますたあは  
お優しいですね…

んっ♡

ほっ♡

ですが心配には  
及びません…わたくしも  
サーヴァントですから…  
大丈夫、たとえ身籠っていても  
貴方様を満足させて見せましょう♡

あ………  
きよひー…





ああ……ますたあ♡  
んっ♡

ああ……やはりこの体勢は  
なんだか不思議と……  
落ち着きますわ……♡

そ、そっか……

(多分馬乗りになって  
押さえ付けてるから……

「逃げられない」

っていう安心感が

あるんだろうなあ……)

なにか?

っいえ何も!  
ない……

ことはなくて、ですね……  
そう、落ち着く気持ち、  
俺もよくわかるなって!

まあ♡





ふふ…♡やはりわたくしと  
ますたあは以心伝心…♡  
うれしい…♡んっ♡  
はあ…♡ああ♡また  
身体が熱く…♡ああっ♡

うっ…くっ…  
ぎ、ぎよひー、はげしっ

ああ♡ますたあ…っ  
ますたあ♡ますたあ♡  
あああああ〜♡

んげっ♡  
んげっ♡  
んげっ♡

だめ…♡ああ♡もう♡  
わたくしの愛…  
止められませんっ♡

うっ…はあ、  
はっ…はあ…っ  
あっ…熱っ…





ああ…おっぱいすっごい…  
ブルンブルン揺れてるよ

あっ♡んっ♡やあ…っ  
はっ、はずかしい…っ♡  
でもっ♡ああ…っ♡  
貴方様が悦んで下さるなら…♡

おが

んっ♡

おん♡

おん♡

んっ♡

どうぞこの…わたくしの  
いやらしく膨らんだ乳房を  
ご照覧くださいませ…♡

ギッ  
ギッ

ギッ

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡





ああ、いいよきよひー…  
母乳飛び散らしながら、  
すっごくエロいおっぱいだ…っ

あっ♡やっ…♡  
ますたあのおちんぽお♡  
まだ膣内で大きくなつて…  
すご♡赤ちゃんのお部屋にも  
届いてしまっそう…っ♡  
はあ…ん…っ♡

うっ…きよひー  
俺もうイキそう…っ

あっ♡  
あっ♡  
あっ♡  
あっ♡

ああ♡はい…っ♡  
わたくしの膣内に…♡  
妊娠まんこにますたあ  
せーえきくさいまし…っ♡♡

ギッ  
ギッ











はあ...はあ...  
きよひー...

あ...♡ますたあ♡♡

は...♡

は...♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡  
ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ん...はあ...♡

ああ、こんなにいっぱい♡  
ふ、ふふふふ...ますたあに♡

悦んでいただけで、清姫は  
幸せでございます...♡

ふふ...♡

は...♡  
は...♡



ああ…俺も清姫が  
幸せで…本当にうれしい

あ…ますたあ…

ああ、疑うべくもない  
貴方様の言葉…

うれしゅうございます

清姫……

あ、ところで産まれてくる子の  
名前なのですがやはりたくし  
「珍姫」がよろしいかと思うのです♡  
いかがでしょうか？  
なんとというか、運命的な響きを  
感じられる素敵なお名前だと  
思うのですが♡

いや、流石にその名前はないです。







ねえ頼光さん、  
念願の母になれた  
気分はどうですか？

あらあら、ふふ…  
そのようなこと、  
いわずもがなの事で  
ございます…♡

く…♡

は…♡

は…♡  
は…♡

ふふ、幸せそうで  
何より…ああ、  
でも本当の子かあ…  
なんか嫉妬しちゃうなあ？

あら…♡  
あらあらまあまあ…  
うふふ、マスターったら♡









はあ…  
はっ!!

んあ…♡  
おっ♡おほお♡  
ひっ♡あはあ♡  
ますたあ♡

んあ…♡  
んあ…♡  
んあ…♡

ああ…♡♡  
愛する我が子に孕まされ…♡♡  
こんな身体で尚もまぐわって♡  
ああ…いけない♡♡  
でもイイ…♡♡

はあ…はあ…♡  
うっ…射精る…♡









はあ…  
はあ…  
あー、最高…

あ…♡えへ♡  
えへ…♡  
ああ♡こんな…  
はしたない  
カオを見られて♡

そんなママも  
可愛いですよ

まあ…♡そうですね、  
こんなに気持ちイイのですもの♡  
仕方ないですよね？ええ♡ええ♡  
仕方ありませんとも…♡







もう…今更でしよう？  
ほら、もっと淫乱なところ  
みせてください…よっ!!

150

150

150

あはあ♡あっ♡  
いい♡シャワールームで  
個室セックスう♡

あ♡あっ♡あっ♡ジュポジュポ  
いやらしい音が反響してる♡  
ん♡♡は♡♡♡





はあ…♡はっ♡  
ああ、マスター♡はやく♡  
早く貴方の熱い精液を♡  
ばっ♡ん♡♡

はあ…っ!!  
わかりました…っ  
望みどおりに…っ!!

ええ♡ええ♡はやく、  
はやく…んっ♡あ♡  
あっ♡あっ♡あっ♡









あはあっ♡ああ……

どくどくと注がれる……♡

これが…

これが欲しかったあ♡

ゾクゾク♡

くっくっ

ははは

ははは

はあ…はあ…

ホント頼光さんは

ドスケベですね…

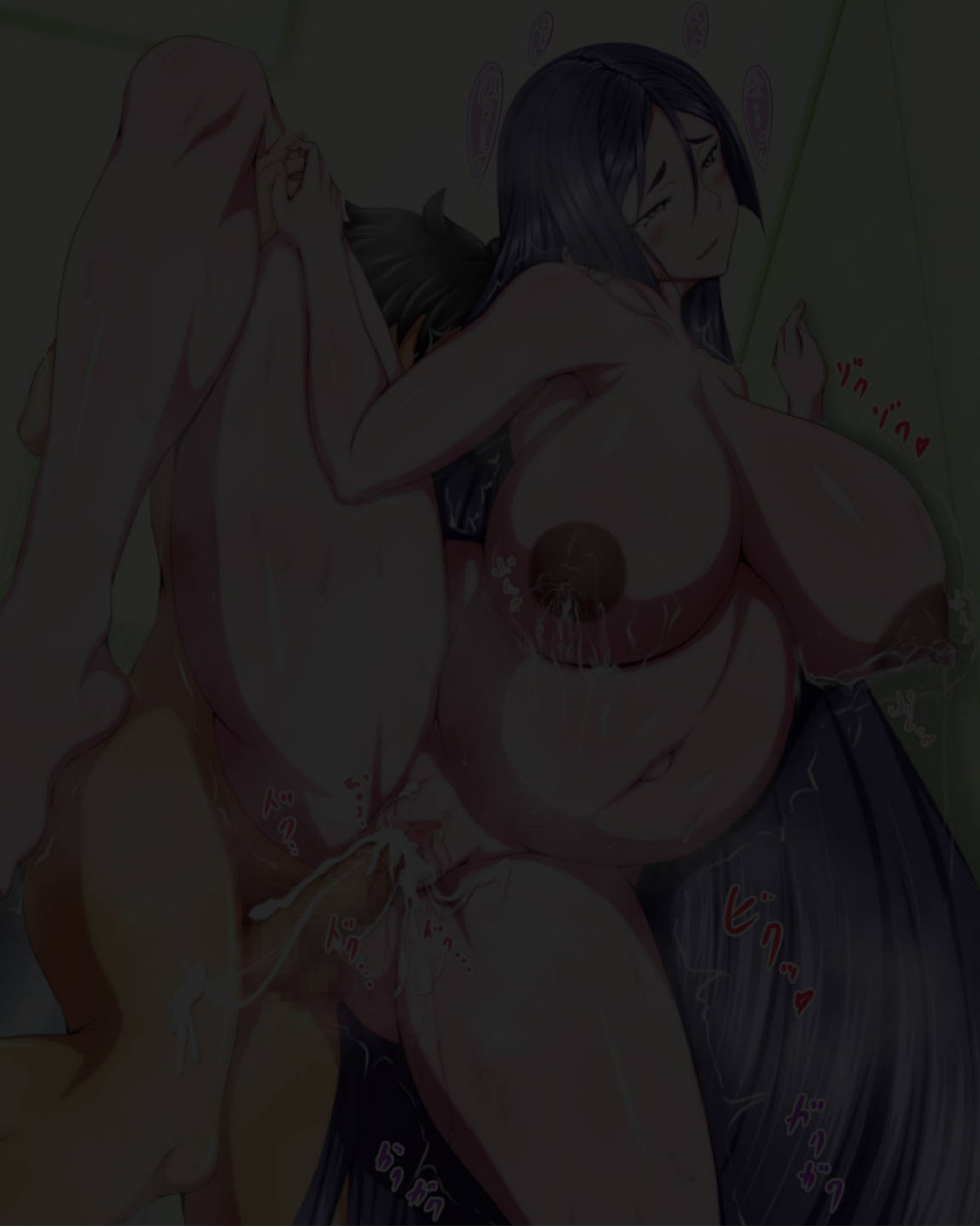
ふふふ…ええそうです…

はしたない女なのです…♡

ですのでマスター…どうかいつまでも

飽きさせないで下さいませよう…ねっ♡







うん…  
静謐ちゃんの健康的なお尻は  
いつ見ても最高だな…

ああ…そんな  
マジマジと見られては…  
恥ずかしい…です…

ごめん…えと…  
いつものいいかな…



……♡  
ええ、勿論…私は貴方に…  
この身全てを捧げていますから…♡

ああ……もが……んん、  
ふえいふいつひゃんの  
おふりり……♪  
(静謐ちゃんのお尻……♪)

んっ♡はあッ……あ♡  
ふふ、マスターの顔が  
私のモノに触れてる……♡  
んあ♡っ……はあ♡

むが……  
もご……

はあ……んっ♡  
あ♡吐息……♡  
温かい……♡

カッ







よ…ふっ……!!

ほお♡おっ♡あっ♡  
そっ♡イキナリ♡  
ああ♡あっ♡あっ♡あっ♡

ああ、引き締まった  
静謐ちゃんのまんこ…  
ホント気持ちよすぎ…っ

ニ  
エ  
ン  
ツ

ビ  
ン

ア  
ッ

ビ  
ン

お  
っ

し  
ん

あ  
っ

はあ♡ありがとう…  
んっ♡ごぞいま  
…す…はあ♡

仕事柄…男を悦ばす術も  
身につけてきたので…んっ♡



そっ…かあ!!

ああツツツ♡!!  
ま、マスター!んん♡  
は、はげし…♡!!

それじゃあこれから  
こーいう技術は…♡!!

俺だけが…♡  
独り占めする…  
からなっ!

あはっ…♡  
あはっ…♡

♡……♡

あ…は…は…♡  
勿論…勿論です♡あ♡

パン♡♡♡

ジュブ♡♡

パン♡♡♡

パン♡♡♡

パン♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡





はあッ、はあッ、静謐ちゃん…  
うあああああつ!!

はア…  
ま…♡♡♡♡

オオオオオオ  
女女女女女女♡♡♡♡







よかった...です...  
マスター...♡

はあ...せ...  
静謐ちゃん...っ

はあ...

はあ...

はあ...

あ...ふふ...  
まだまだお元気の様子...  
ええ、心ゆくまでお相手致します♡

ん...♡  
ん...♡





お腹……  
だいたい膨らんで  
きたね

ええ……  
ですが……

お腹の子……  
毒は大丈夫なんでしょうか

あ……  
でも今のところ経過は  
順調なんだし、耐性が  
あるんじゃない？  
そ、そうだとしたらのですが……









ほら、  
大丈夫……  
なるようになるから

んっ♡  
あう……♡  
ふっ♡ん♡ん♡

そう……ですね……♡  
聖杯の力で授かった  
奇跡……なのですから  
きつと……んっ♡

そうそう……♡で  
やば……もう限界……♡

えっ!!

♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

♡♡

ギョ

♡♡







んっ♡マスター…  
いつも増して…  
嬉しいです…♡

ああ…  
静謐ちゃんが  
具体的な将来の事  
思わせるような  
話したからかも…

ん…♡そう…ですね、  
私もなんだか今日は…  
ふふ…いつもよりも  
気持ち良かったです…♡







うふふふふ…  
ますたあつたら、  
このような身体の妻を  
温泉旅行に連れ出して、  
あまつさえ水着を着せるなんて…

だってお腹が膨れたきよひーの  
水着姿が見たかったんだもん！

あら♡なんて正直な…  
ふふ、正直は美德…  
美德ならば…  
咎められませんね♡

トウッ♡

は♡♡

は♡♡

は♡♡

は♡♡

しかも……まあ♡  
ココをこんなに大きくして…  
もしかや、正直過ぎるのも  
考え物なのは…♡♡

きよひーだって…  
欲しいだろ？





ああん♡♡♡くう…♡  
いい…素敵です、旦那様♡  
ああ…♡嬉しい…♡

くっ…相変わらず  
きよひーはちんぽ大好きだなあ

んっ♡ふふ…♡  
それはちよっと  
違いますね…  
ふっ♡くう…ん♡



貴方様のだからあ…っ♡  
こんなにも求めて  
しまうのです…んああ♡

そりゃ光荣…っ

へん♡

ち♡

ん♡

ビクッ♡

ふい…

ゾゾゾ

ゾゾゾ

ズッ♡  
フッ♡



ああッツ♡♡あっ♡あっ♡  
はっ♡はげしっ♡  
ああ♡わたくしの乳房♡  
おちちが溢れちゃうっ♡♡

んっ…きよひ…  
えろい、えろいなあ!

こっ、これは…っ♡  
しかたがな…んっ♡  
はあんっ♡あっ♡

ちっ♡

はっ♡

はっ♡

あっ♡だめっ♡  
だめだめだめっ♡  
わたくしもうっ♡  
く…♡くる…♡  
きちゃうっ♡

ああ、イって  
いいよ…きよひー  
ほらっイけっ









はあ——ッ♡  
あ……っ♡ひあ♡  
あっ……はあ……っ♡

おお……  
派手にイッたなあ

はひ……♡  
き……きもち……  
いい……れしたあ♡

はー♡

はー♡

はー♡

はあ……あはあ……♡  
にんしんせつくす♡  
きもちいい……♡♡

はは、蕩とろッとろだなあ





ああ……♡わたくしが  
このようになったのは……  
ますたあ……旦那様……  
貴方様のせいなんですからあ♡

もう何があっても……  
逃がしませんよ……♡

うん、望む所だ

ふっ……♡

げっ……♡

ふっ……♡

はっ……♡

ああ  
本当に……本当に  
真っ直ぐな答え……  
やはり貴方様は……ふふっ♡  
いえ……ますたあ……愛しております♡







ああ、頼光さんの  
ムッチリ柔肌……  
絶景だなあ……

はぁ……

はぁ……

はぁ……

ん♡あ♡♡  
はぁん♡  
ああ……  
ついに裸で……  
このような所で……

流石に私……  
マスターを  
甘やかし過ぎ  
なのでは……  
あん♡♡



大丈夫ですって  
エロさに関しては  
普段の服も大概なんですから

ハissッ♡  
あぁ♡  
ひっ酷いっ♡  
何故だか執拗に  
責められる私の  
由緒正しき戦装束…  
一体何が  
いけないと  
言うのです!?

いや  
ピッチリ  
し過ぎ

そんなっ!?!  
動きやすくて  
いいでは  
ありませんかっ!?!



ハissッ♡

ハissッ♡

だぁ♡

ハissッ♡

プッ♡

キゅ♡

プッ♡

♡

♡

♡

♡









ふっ...よおし、  
そろそろ大詰め行きますよお...!

おほお!?♡  
おっ♡おっおっ♡  
お...まっ♡

まっで...  
今敏感で...  
んほっ♡おっ♡

今出されたら私  
确实...♡  
确实に...♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

あっ♡あっ♡  
イクっ♡イクイクイク

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡







はっつ、はっつ……  
だ、大丈夫です…？

あら…っは♡  
ら、らいじょーぶ…♡

んっ…

んっ…

飽きさへるなど  
いったのは…  
わらひ  
でしゅから…♡

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

ああ…しゅっ♡  
これ…も…  
くせになるう…♡





ん、スレンダーだった静謐ちゃんが  
こんなにお腹もおっぱいも  
大きくなると、ギャップが  
エロいなあ……!!

そ……そういう  
ものでしょうか……

はー

はー

はー

ま、マスターが  
よろこぶなら……

うん、最高

あ、その……

ありがとうございます

トクノ

トクノ

トクノ

トクノ

スレ キツ

スレ キツ











あ……♡  
ええ……ええ……♡

こうしてマスターに  
触れられて……  
繋がって……私……♡

ちゅ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ああ……♡愛してる……♡  
貴方を愛しています♡  
マスター♡♡

ハッ♡

はっ♡

はっ♡

ハッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ハッ♡

ズッ♡

ハッ♡  
ズッ♡



貴方を喜ばせたい…んっ♡  
貴方に全てを捧げたい…♡

でもそれだけでなくて…  
貴方に愛されたい…♡  
ずっと触れて

抱きしめていて…ずっと、  
私を…放さないで…♡  
おねがい、どうか…♡  
愛して欲しい…♡











はっ...はっ...  
はあ...はあ...

あ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

ます...た

びしょ

びしょ

びしょ

かたかた

びしょ

かたかた

かたかた

びしょ

びしょ



ありがとう、

静謐ちゃん

……はい

俺も静謐ちゃんの事……

はい……はい

はい

ん……

はい

主従とか体質とかじゃなくて……

一人の女の子として、

きちんと見られてる

と思うから——

その……うん、安心して。

はい







……という感じでして、  
みんな経過は順調みたいです

ふふん、そうかいそうかい…  
や、一時はどうなる事かと思っただが、  
大きな混乱も無くてなにより！  
いやあ、これもひとえに  
キミの仁徳のおかげかな？

そ、そう…  
なのかな…？

まんの

んっ♡

んっ♡

ま、色々と厄介事もあるかもだが、  
なあに！私がちょちょいと  
処理しておくので安心したまえ！

あ、ありがとうございます





んもうっそんなことよりい…  
ホラホラ♡しっかり腰を  
動かしてくれたまえよ♡  
この頃はお互い忙しくて、  
しばらくご無沙汰  
だったんだからあ♡

へへ…  
ダヴィンチちゃんも  
すっかりエッチ  
大好きだね…っ

ああん♡これこれえ♡  
んっ♡おっ♡これは…♡  
キミ…しばらく会わない内に  
随分と巧くなっただじやないか♡

ふっ…ふっ…っ  
そりゃ、あれから結構  
色々やってますから…っ







んんっ♡はあんっ♡  
もつと激しく…っ♡  
腰を打ち付けてくれよ♡  
んあ♡っはあ♡

お腹の赤ん坊にも  
届くくらいっ♡

んはあ♡あっ♡ああ♡  
ふふっ♡みてくれよ…っ♡  
気持ちよすぎて母乳がビュービュー  
止まらないよっ♡

はあ…はあ…っ  
ああ…見えるよ…  
ダヴィンチちゃんの  
えっちなおっぱい…っ

んん♡

んん♡

ブルン♡

パン♡

パン♡

パン♡

パン♡

パン♡





おあ…ッ♡ほお♡  
ああ…ッ♡はっ♡  
いねいっ♡……  
とてもっ♡

あっ♡  
激しっ♡

んっ♡そっ♡そろそろかい♡  
そろそろ出してくれるのかいっ♡  
ららとも♡さあ…遠慮は要らないっ♡

思いつきこのポテ腹に  
キミの熱いのを  
注ぎ込んでくれ……っ♡

おっ♡

おっ♡

ほっ♡

へっ♡

ガッ♡

ガッ♡

パッ♡

パッ♡

ガッ♡

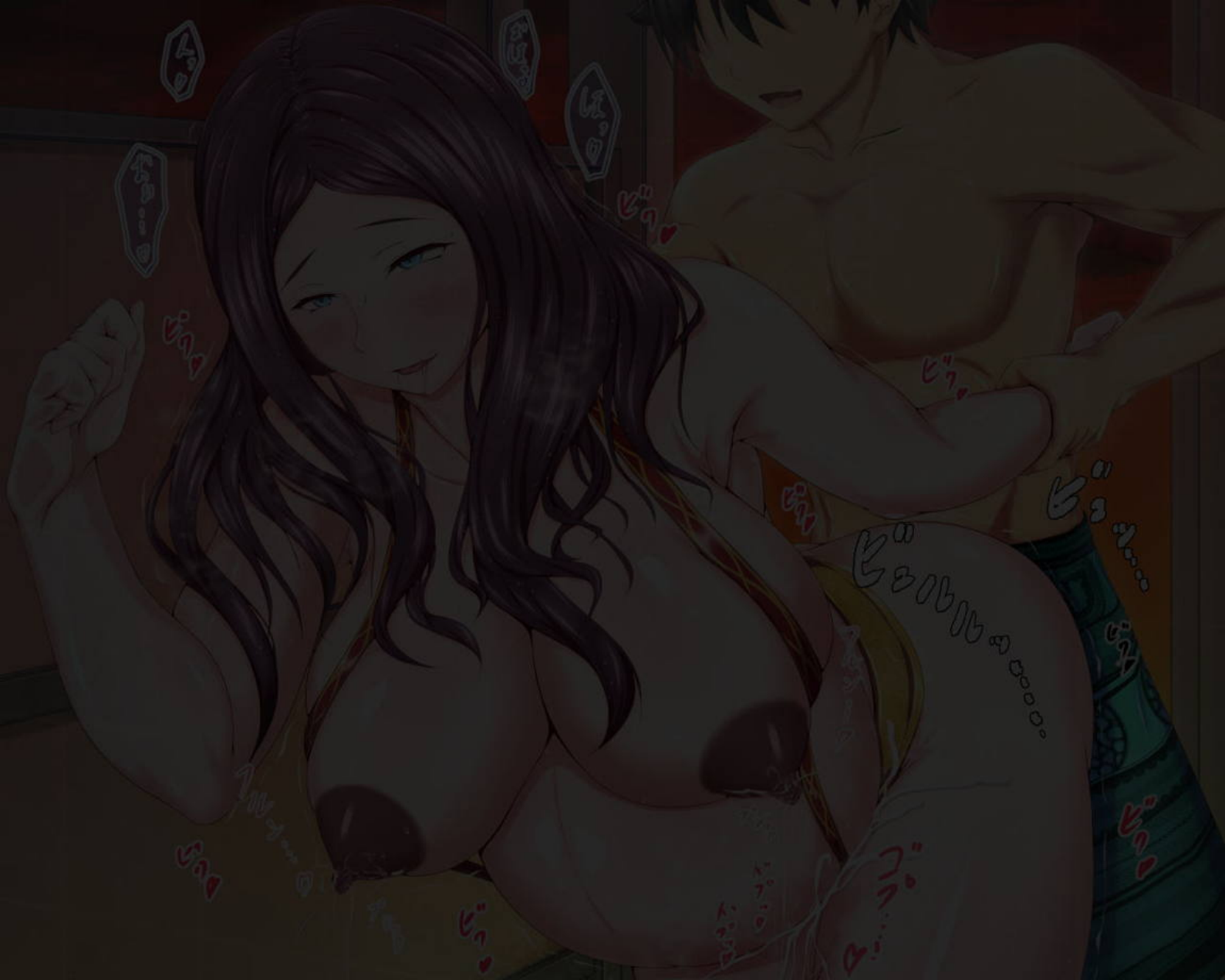
パッ♡  
ガッ♡  
パッ♡  
ガッ♡  
パッ♡  
ガッ♡  
パッ♡  
ガッ♡













マシユもすっかり妊婦さん姿が  
板についてきたね

ふふ…ありがとうございます♡  
サーヴァントの皆さんと比べると  
随分と掛かりましたが……

ゴキウ

ふー

ふふふ…

何事も無く育ってくれてるようで  
何よりです♡

身体の調子も  
良さそう…？

……はっ♡





それじゃあ...さ...

はい...♡多分...

大丈夫だと思います...♡

トク

トク♡

きん♡

ス  
ス  
ス







母乳垂れてる…  
マシユも  
期待しちゃってる？

もう…♡  
わかってるくせに…  
イジワルです、先輩…♡

わあ…♡  
あ…♡





んっ…はぁ♡  
せんばい…♡♡  
いい♡気持ちいい♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

ああ、俺も…  
大丈夫？  
お腹苦しくない？

ん…へーきです…♡  
大丈夫…動いてくださって  
いいですよ♡

ず…  
ふ…♡♡♡









はあッ...はっ...

あ...♡

びんぽ♡

は♡

は♡

は♡

あ.....♡♡♡♡

びんぽ♡

びんぽ♡

びんぽ♡

びんぽ♡

はあ...マンモ...

うっ!!

びんぽ♡

あ♡

い♡

びんぽ♡

びんぽ♡

びんぽ♡

か♡

あ♡♡  
ん.....はあ...はあ...♡





はあ...は...

びー...

ドンッ

ドンッ

あ.....せんぱい♡

ドンッ

わたしのボテ腹に...  
アツイせんぱいのミルク  
かかっている...♡

フボ...

びゅ

びゅ

びゅ

あふ...

ああ…マシユ…  
ごめん…大丈夫…?

んっ…♡平気です…  
ふふっ♡♡

もう…後輩の妊娠姿に  
こんなに興奮するなんて…  
先輩最低です♡







え、ええ……  
マシユだつて  
ノリノリだつた癖に……

ホント……すっかり  
私も変態さんです……

ト……

ん……

ですの……  
責任取つて……  
満足させて……  
先輩……♡

ん……



ああ  
この重量感！  
たまらないなあ！

やあ…♡んっ…  
もう…♡そんなに  
おっぱいはばかり  
いじらないでえ…♡

♡んっ♡

♡んっ♡  
♡んっ♡

スリッ

スリッ

♡んっ♡

ももも♡  
ももも♡

ももも♡

はあ…ん…♡  
ち、ちくび刺激されたら…  
またおっぱいでちゃう♡





のびじゃないか、  
マシユの墳乳  
もつと見たいんだよ…  
それッ

んはあッ♡おっ♡  
んあ♡ん♡ん♡  
お♡おま♡ん♡  
突かれながら  
おっばい驚掴み  
されて♡あ♡っ♡

ビクッ♡

ズムムムッ♡  
はあ♡  
はあ♡

はあ♡

ビクッ♡

はあ♡  
はあ♡  
はあ♡

はあ…っ♡あ♡  
でるっ♡おちちでるっ♡

はあ♡

ビクッ♡



はあ...はっ...  
すっげ...  
スプリングクラーみたい  
もうマシロママロおっぱいって  
レベルじゃないなあ  
このポリユーム感...っ

そっ♡それはあ♡  
せ...せんぱいが  
いっつも好き放題  
揉みしだからあ♡

ははは、恥ずかし  
がらなくても...  
褒め言葉だよ  
褒め言葉！

また適当な事...んっ♡  
ばっかりい...♡

フッ♡  
フッ♡  
フッ♡

おっ♡  
おっ♡  
おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡





ふらふら  
はあ~~~~  
このおっぱい見てたら...  
マシユ...射精すぞ...

ん♡...ん♡  
きて...だして♡  
せんばいの  
濃いせーえき  
だしてえ♡

ん♡  
ん♡  
ん♡

バス♡

バス♡

ズ♡

バス♡

ズ♡

ズ♡

ズ♡

ズ♡

バス♡

バス♡

だき♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡













ダヴィンチちゃん…  
これは一体……

ふっふーん♡

いやいやあ…

折角のこの<sup>ポ</sup>テ<sup>テ</sup>腹<sup>腹</sup>…

いつも同じような

セックスでは、

芸がないと

思わないかい？

ほう…流石ダヴィンチちゃん、  
ノリノリですね

んきんき♡

いぢ…♡

んきんき♡

いぢ…♡

あ♡♡

♡♡

んきんき♡





そういうことなら

このちんぽ

天才にお任せしようかな

あは♡んん!

いつにも増して

嬉しいね♡

あは♡んん!

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

そりゃ

天才の試みですし、  
期待しちゃうよ?

ふふ♡

それじゃあ期待に

お応えしなくてはね…♡





それじゃ…  
こう、かな……？

ん…っ♡そうそう♡  
このパンパンに張った  
おっぱいとお腹の…

三つの肉の塊に  
出来たくぼみで…  
ふふ…エロいだろう？♡

（ゴクッ）





んんっ♡…っはあ♡

熱っ…♡

うっ…おお…すご…っ  
温かくて柔らかいお肉に  
ちんぽ沈み込んで…

ふふ、どうだい、

気持ちいいかい…？

って、きくまでもないか♡

うんうん♡キミのモノが

ビクビク脈打ってるのが

よおしく伝わってくるよ♡

おっ…ああお…っ









あつあつ…だ、ダヴィンチちゃんの  
膨乳ポテ腹肉まんこ…っ  
はっ…はあッ…はあッ

ん…っあ♡はあ…♡  
うう…私もなんだか…  
気分が…♡

あぁ…♡ちんぽ  
擦れる感覚と…♡  
必至に腰振るマスターを  
見てたら…ん♡あっ♡  
あぁ、すごっ♡  
おちんぽビクビクしてる♡

うあ…もう…  
もう限界…っ













う…っ  
はあ…はあ…

ふふ…ご期待に  
応えられたかな？

い…  
言うまでもなく…

うん！それは何より！  
ふふふ…♡出産までは  
もうしばらく掛かりそうだし…  
存分に満足させてあげようじゃないか、  
ねえ、マスター♡







うふふ：見てくださいますたあ♡  
わたくしのおちちもお腹も、  
こんなに大きくなりました♡

ホントだねえ  
そんな清姫も  
可愛いよ

ふふ：ありがとう  
ございます、ますたあ♡

それで：ですね：

実はダヴィンチちゃんさんから：

ふふ：ますたあに喜んでいただける

方法をござようじゆいただきまして♡

ほう：





ふふ…わたくしは少し趣向を変えて…  
こちら側を使っていたらこうと…♡

ほほう…!!

あ…♡まあ…もうこんな  
元気にさせて…うふふ♡  
ますたあも準備万端です♥

ええ、それではわたくしの肉壺…  
どうかご堪能くださいませ…♡





ううん…いいねえ…この、ちんぽが  
お肉に沈み込んでいく感触…!

ああん♡わ、わたくしも…♡  
この不思議な感覚…ああ♡  
恥ずかしさと快感で  
むねがアツい…んっ♡

ああ…きよひーの  
汗と体温を感じる!



やあ♡言わないで…♡  
しよ…正直な言葉でも…  
口にされると…ああ♡  
身体じゅうから火が出そう…っ♡

いっ♡

ふん…♡

ゾクゾク♡

ゾクゾク♡

ゾクゾク♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ふっ♡

ぞっ♡

びっ♡

びっ♡

びっ♡

びっ♡



ふふ…ごめんごめん！  
おお…っ、ああコレやっばいい…！

んっ♡ふ…っ♡んんっ♡  
はあ…はあ…ああ、マスター♡  
はげしいっ♡んっ♡

はっ…はっ…！

うおお…搾り取られるっ

ああ♡あつい…っ♡  
ま…ますたあ…♡さあ…♡  
貴方様の思うまま♡んっ♡  
わたくしに乳内なかだし射精して  
くださいませ…っ♡













はー…はー…  
すっごー…めっちゃでた…

ふふ…うふふふふ…

こんなにありますたあに

悦んでいただけなんて…

清姫は嬉しゅうございます♡

ああ…今のきよひーは  
なんだか竜ってより  
サキュバスに見える…

ふふふふ

ぬっ♡  
びっ  
ぬらぬら…  
びっ

まあ…♡それは…  
褒めて下さっているのでしょうか？





うんうん、正真正銘  
褒め言葉だよきよひー

あんっ♡ま、ますたあ♡  
くすっ、くすぐりたい♡

んん、この腋もホント…  
そそられるなあ…

♡ん♡ん♡

あん♡もう、ますたあ♡たら…  
照れてしまいます…ふふ♡







ら、頼光さん…これは…

んんん♡

ふふ…♡いえいえ、

んんん♡

あの妙な杯で貴方と

結ばれてからこちら…

どういうワケか

一方的にやり込められる

ばかりでしたので…

今宵はひとつ、母らしい

振る舞いをご覧に

入れようかと思ひまして…♡

は、はあ……

びん

びん

んんん♡





むふっ!? おむ……っ!?

ムンムン

はっ

んっ

ほおら……ふふっ♡

母のおっぱいですよ♡

さあマスター♡ さあさあ

ご遠慮なさらず……

日々人理のため、  
力を尽くす我が子を  
労い慈しむのは  
まさしく母のつとめ……♡

いっか……♡

さあ……力を抜いて……

その身を私に

委ねてください……♡

ムンムン

ムンムン

ムンムン

お……♡

ムンムン

ムンムン

ムンムン

ムンムン





んむう.....

ゾゾゾゾ

ん

ん

んっ♡あん♡

ああ♡♡なんとも...

可愛いしい...んっ♡♡

は...♡♡マスター♡♡

ん...ママあ.....

ああ...♡=生懸命に...

赤子のように乳房を

吸いながら...ふふっ♡

こちらはこんなにも

かたくして...んっ♡

しょうがない子ですね♡





んっ…あむ……………

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

ああ♡まだこんなに  
大きく…っ♡あは…♡

まあまあ…母のお乳に  
むしゃぶりついて…  
授乳されながら  
おちんちんを握られて…

んっ、ああ♡吸いつきがキツく…  
ふふ…♡このような状況に…  
興奮されているのですね…♡





んっ…むぎゅっ…んっ…むぎゅっ…!!

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

んっ!!  
んっ!!  
んっ…!!

ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡

はぁ♡は♡  
こういうの…  
当世風に言うとな

「授乳手コキ」

というそうですね♡  
気持ちいいですか?

ふい♡

んっ♡もうイキそうです?

ふふっ♡

いいですよ…♡さあ♡  
母の手でチンポしごかれて  
精を放ちなさいな…♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡





















すみませんマスター…  
私の我が儘を聞いてくださって…

いえいえどういたしまして。  
しかし、静謐ちゃんの方から  
お風呂セックスがしたいとは…

あの…  
その…

?

普段から…  
裸が当たり前の  
場所なら…  
マスターの前でも…  
そのっ…み…みられて…  
は…恥ずかしくない…  
かなあ…と…

フル

フル

フル

フル

フル

……





ビュッ

びしょ

きゃっ!!♡  
ま、マスター!!

(え…何…?無口なだけだと  
思ってたけど…今までそんなに  
恥ずかしがってたの…?  
こーいう事に関してはわりかし  
慣れっこな筈の静謐ちゃんが?)

そんな…ん♡  
いきなりい…♡

(ははあ…  
俺に関しては  
裸見られると  
恥ずかしい…  
ほお……)

あ…の…♡ん♡  
ま…ますたあ…♡♡

(なるほどなるほど、  
可愛すぎるの♡)

ビュッ

ビュッ

ッ

ッ





ふんっ！ふんっ！

ああ♡あっ♡あっ♡  
はっ♡はげし…っ♡  
あっ♡はあんっ♡

はあはあ…静謐ちゃん

あんっ♡ああ…♡  
おっばい…♡  
んっ♡はあ♡  
ミルク…  
でるう♡

あっ♡んはあ♡  
これ…っいいっ  
ますたあ♡  
もっ♡と♡  
もっ♡と♡さわってえ♡

パン

ズッ

パン

ズッ

ズッ

パン

ズッ

パン





はあ……ッ  
くう……ッ

あっ♡おなか……♡  
さすって♡ますたあ……  
そう……もっと……♡  
わたしに触れて……♡

ああ……♡  
うれしい……♡  
うれしいよお♡

静謐ちゃん……

んっ♡……すみ……  
すみません……つい……っ♡  
ああ……♡ごめんなさい、  
今更です……よね……

パン♡  
パン♡  
グッ♡  
グッ♡  
グッ♡  
グッ♡  
パン♡  
パン♡  
パン♡





でも…今ようやく…  
マスターが私を…んっ♡  
受け入れてくれた事を…  
私自身…やっと♡  
受け入れられた気がして…♡

うん…うん…

んっ…♡  
ますたあ♡

うん…  
静謐ちゃん…  
俺もう…っ

あ…♡はら…  
下さ…私の中に…♡

スチャッ♡  
スチャッ♡  
スチャッ♡  
バスッ♡  
バスッ♡









その……んっ……♡  
あ……ありがとっ♡  
ありがとうございます♡

あ……♡

はぁ……はぁ……  
すごい量……

はぁ……はぁ……  
せ、静謐ちゃんが  
可愛すぎて……

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

はぁ

はぁ

はぁ

びしょ

びしょ

びしょ





マスターの精子...  
こぼれちゃう...♡

あぁ...♡  
マスターの...

ちょっとまってね...  
んっ...

びびっ

びびっ

びびっ

びびっ

♡♡♡

びびっ

びびっ

ぬ  
びびっ  
んっ





こぼれちゃった分は  
また注いであげなきゃね

あ……ふふっ♡  
ええ、マスター♡

んっ♡

もっと私に……  
ええ……  
よろしくおねがいします♡

kiss♡  
♡kiss





うーんこのデカ尻！  
妊娠してから更に大きくなった？

ふふ

ふふ

もっ、もう先輩……！  
は、恥ずかしいです……♡

いやいやあ、  
産む準備万端って感じで  
頼もしいよマシロ……！

んっ♡言わないでえ♡

んっ♡言わないでえ♡





んんんっ！はあはあ、  
しかし、この肉の圧力…！  
たまらんですなあ……

んっ♡やあん♡

やんやん♡

やんやん♡

おしりにおちんぼ  
そんなに擦り付けてえ…  
もう……っ♡先輩は  
本当にスケベさんです♡

むむっ！！  
こんなスケベなデカ尻で  
誘惑しておいで  
なんと言おう草…！！  
そんないけない後輩の尻にはあ…





んんんん

んんんんおしり♡♡♡

んんん♡♡

はぁ♡ん♡♡

こ...これが...

アナルセックス...♡

流石にマシユには

いつまでもお腹に

無理させられないからね

しばらくはゴツチで

んん...♡♡♡♡♡

ガッ

ガッ

ふんっ♡

んんん

ビュッ♡

んんん♡

んんん♡

ビュッ♡

ビュッ♡

おっ

おっ





あ♡か…身体を氣遣つての事なら♡  
ん♡し♡仕方ありません…ね♡

そんなん  
マシロのためだから♪

ほま♡

ん♡♡んはあ♡  
あ♡♡あ♡♡お♡♡  
おしりのあな♡♡

はあ♡あ♡…♡  
せ、せんばいのカタチに  
ひろが♡ちやう♡

アリナなんだよなあ

びん♡

ガッ  
ブツ

オ  
ブツ♡

オ  
ブツ♡





だって...だってえ♡  
こんな気持ちイイコト...♡

♡

お?

ん...

ん...

ん♡が...

我慢なんて

無理ですう...♡

ん...

ん♡...♡♡はあ♡♡

わ♡♡わたし...こんな...

すっかりはしたなく...

どうしましようせんばい...

だって、大丈夫だって!!  
生理現象!!生理現象だから!!!  
マシユは可愛い後輩だから!!!

はあ♡♡ん♡♡

せんばあ♡♡♡♡♡

おおッ!?しっ?  
締まるっ...!?

















Pregnant Order Complete.....?

靈基再臨...?



**END**